

平成29年度  
事業報告書

社会福祉法人 福岡市社会福祉協議会



## 平成29年度 事業報告

少子高齢化やコミュニティの希薄化、価値観の多様化、経済的困窮などを背景に福祉課題が複雑化、深刻化している。このような状況の中、既存のサービスだけでは解決できない複合的な課題を抱えながらも、「助けて」と言えずに制度の狭間で支援を必要としている人たちの存在が、地域の中でも顕著になってきた。

本会では、第5期地域福祉活動計画の基本理念である「住民参加と自治を基盤とした地域福祉の推進」の実現に努めるとともに、「地域における公益的な取組み」について、他の社会福祉法人や施設、関係機関団体と連携してその推進に努めた。

平成29年度は、モデル配置であった生活支援コーディネーターの実績が認められ、平成30年度の4区配置へとつながった。また、「やすらかソック事業」は少額短期保険を活用して死後委任事務を実施するもので、福岡市の「福岡100」にも取り上げられることとなった。

さらに、「ふくおかライフレスキュー事業」では、他の社会福祉法人等と協力しながら、制度の狭間で支援を必要としている人たちのセーフティネットとしての役割を果たしている。

29年度の主な実施事業は、以下のとおりである。

### 【重点項目】

#### 1 小地域福祉活動の推進

校区社会福祉協議会強化への支援

#### 2 ボランティアによる社会参加の拡大

- (1) 社協ボランティアセンターの機能強化
- (2) シニアボランティアに関する取組みの拡充
- (3) 災害ボランティア活動の推進

#### 3 生活課題解決モデルの開発

- (1) 移動支援・買い物困難者支援の仕組みづくり
- (2) 住まいサポートふくおか
- (3) 死後委任事務に関する事業《一部新規》
- (4) 「地域の子ども」プロジェクト

#### 4 拠点型地域福祉の推進

- (1) 社会福祉法人（施設や事業所を運営する）による地域における公益的な取組みに向けての協働
- (2) 遺贈と空き家の活用による地域福祉の拠点づくり

#### 5 地域福祉ソーシャルワーカー（CSW）の機能強化

- (1) 生活支援コーディネーター業務の実施によるCSWの機能強化
- (2) ふくおかライフレスキュー事業への参画による個別支援機能の強化《新規》

#### 6 権利擁護事業の拡充

- (1) 判断能力が不十分な人の自立に向けた支援～日常生活自立支援事業
- (2) 市民による成年後見制度の推進～法人後見事業、市民後見推進事業

#### 7 地域福祉を推進するための基盤づくり

- (1) 福祉教育推進計画に基づく福祉教育関連事業の見直し
- (2) 地域福祉活動における個人情報共有化の推進

#### 8 生活困窮者への支援の推進

生活困窮者への課題解決に向けた関係機関との連携

## 重点項目

※特に記載がない場合、文中、グラフ・表中の数値は平成30年3月31日現在のもの。

### 1 小地域福祉活動の推進

(113, 362千円)

#### 校区社会福祉協議会強化への支援

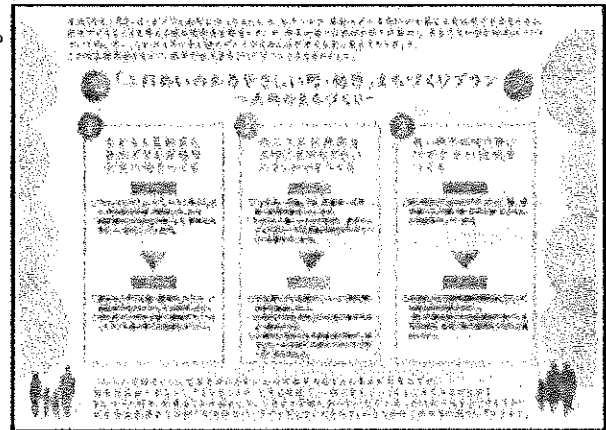
住み慣れた地域で、誰もが自分らしく安心して暮らせる「ともに支えあう福祉のまち」をめざし、校区社協を中心とした地域福祉活動を推進した。

##### ① 地域特性に応じた福祉活動の展開

地域課題やその解決策を住民が主体的に話し合い、自ら目標を定め実践につなげる方法として「校区福祉座談会」などを開催するとともに、その内容をより多くの住民で共有するため、12校区で「校区福祉のまちづくりプラン」策定を支援した。

これまでに市内34校区で策定を支援している。

〔平成29年度新規策定校区〕



| 区  | 校区  | プラン名                        |
|----|-----|-----------------------------|
| 博多 | 三筑  | 福祉のまちづくりプラン                 |
|    | 月隈  | 福祉のまちづくりプラン                 |
|    | 東吉塚 | 福祉のまちづくりプラン                 |
|    | 東月隈 | わがまち東月隈 校区プラン               |
|    | 堅粕  | 福祉のまちづくりプラン<br>～広げようふれあいの輪～ |
| 中央 | 大名  | まちづくりプラン 住みたいまち大名           |
| 南  | 柏原  | ふれあいのあるやさしい町・柏原まちづくりプラン     |
|    | 弥永  | ほほえみオレンジプラン                 |
|    | 長丘  | 福祉のまちづくりプラン                 |
|    | 大楠  | まちづくりプラン 結いのまち大楠            |
| 早良 | 高取  | 福祉のまちづくりプラン                 |
|    | 早良  | 校区未来プラン                     |

##### ② 校区社協の基盤をなす活動の拡充

###### ア ふれあいネットワーク活動の拡充

一人暮らしの高齢者など、支援を必要とする人々が地域で安心して暮らすことができるよう、地域住民や関係団体が連携して、日常的な見守りなどの支援体制づくりに取り組む「ふれあいネットワーク活動」の更なる拡充に向け、平常時の見守り活動を可視化し、災害時の避難誘導等の仕組みとの連動を図る取り組みを、区社協とともに支援した。また、福岡市地域保健福祉振興基金等を財源として、活動費を助成した。

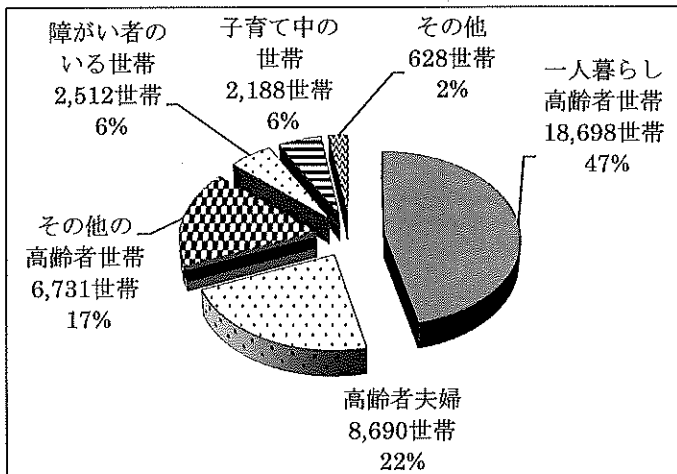
〔実施自治会(町内会)率〕84%

〔助成額〕18, 210, 709円

〔活動状況〕 ※（ ）は前年比の数字

| 区  | 校区数        | 実施<br>校区数  | 助成<br>校区数  | 実施<br>自治会数    | 助成<br>自治会数     | 対象世帯数           | ボランティア（人）      |
|----|------------|------------|------------|---------------|----------------|-----------------|----------------|
| 東  | 28         | 27         | 27         | 376           | 376            | 8,145<br>(△601) | 2,886<br>(△58) |
| 博多 | 22         | 21         | 20<br>(△1) | 308<br>(△2)   | 293<br>(△15)   | 4,891<br>(△192) | 1,597<br>(△44) |
| 中央 | 14         | 13         | 10<br>(△1) | 284<br>(△6)   | 237<br>(△29)   | 4,750<br>(679)  | 932<br>(△65)   |
| 南  | 25         | 25<br>(1)  | 25<br>(1)  | 300<br>(6)    | 300<br>(5)     | 6,117<br>(△78)  | 2,193<br>(△68) |
| 城南 | 11         | 11         | 11         | 152           | 146<br>(△5)    | 3,965<br>(753)  | 1,528<br>(39)  |
| 早良 | 24         | 23         | 21         | 257<br>(△1)   | 235<br>(△3)    | 5,596<br>(△248) | 1,987<br>(147) |
| 西  | 24<br>(1)  | 22<br>(1)  | 22<br>(1)  | 159           | 158<br>(△1)    | 5,983<br>(200)  | 1,802<br>(△38) |
| 合計 | 148<br>(1) | 142<br>(2) | 136        | 1,836<br>(△3) | 1,745<br>(△48) | 39,447<br>(513) | 12,925<br>(43) |

〔ふれあいネットワーク活動対象世帯内訳〕



〔活動内容内訳〕 ※重複あり

| 活動内容               | 世帯数    |
|--------------------|--------|
| 安否確認・声かけ・話し相手      | 39,447 |
| 保健福祉サービスの紹介        | 3,430  |
| 生活の支援              |        |
| ゴミ出し               | 752    |
| 電球の取り替え            | 192    |
| 買物代行・薬取り           | 231    |
| 家事援助(掃除・洗濯・炊事など)   | 135    |
| 外出援助(通院・買物付添など)    | 260    |
| 急用時の子どもの送り迎え・預かりなど | 22     |

## イ ふれあいサロン活動の拡充

### い) ふれあいサロン活動の支援

一人暮らしや身体機能の低下等により家に閉じこもりがちな高齢者等の引きこもりの解消や認知症・介護予防等を目的として、地域のボランティアが公民館や集会所等でレクリエーションや健康体操等の活動を取り入れ、交流・ふれあいの場を広げる「ふれあいサロン活動」の拡充を支援した。特に、地域の実情に応じて、ふれあいサロン活動の介護予防機能の強化に向けた働きかけを行った。また、福岡市地域保健福祉振興基金を財源として、活動費を助成した。

〔助成額〕21,961,933円

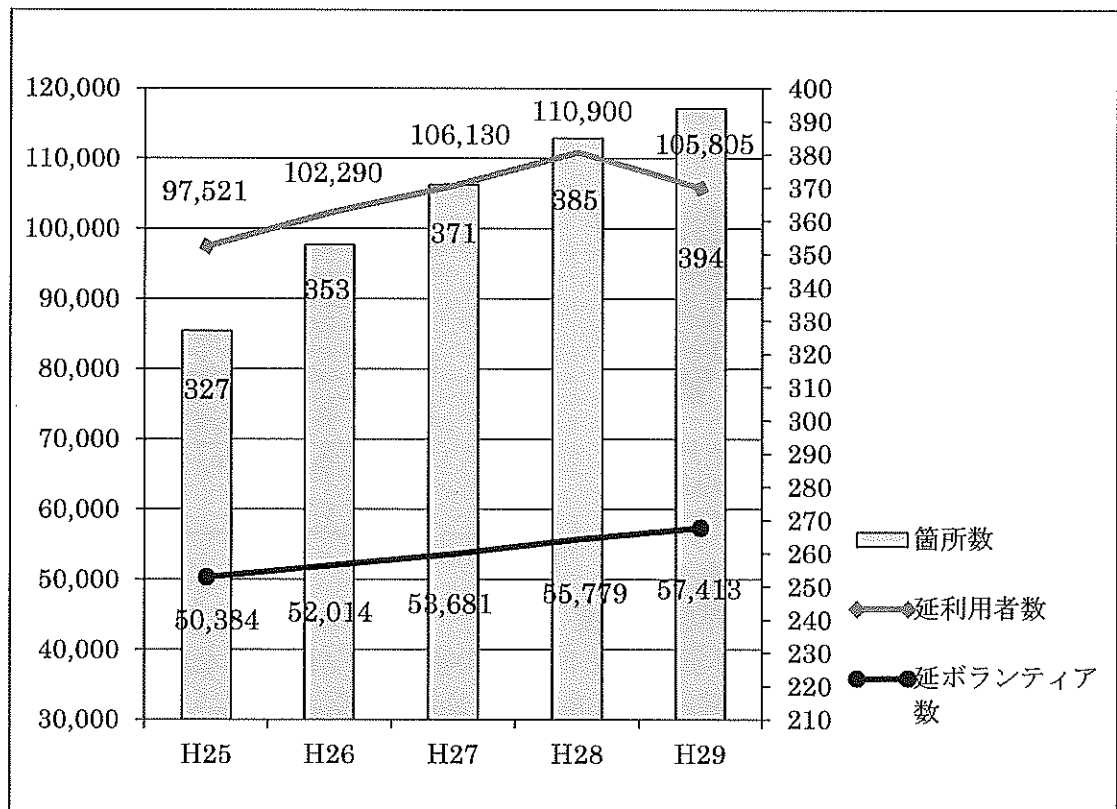
〔活動状況〕 ※( )は前年比の数字

| 区  | 校区数        | 助成校区数      | 助成箇所数      | 延実施回数          | 延利用者数               | 延ボランティア数(人)       |
|----|------------|------------|------------|----------------|---------------------|-------------------|
| 東  | 28         | 27         | 82<br>(1)  | 1,488<br>(7)   | 23,715<br>(△525)    | 12,461<br>(431)   |
| 博多 | 22         | 19         | 49<br>(5)  | 992<br>(△64)   | 14,180<br>(△444)    | 6,040<br>(278)    |
| 中央 | 14         | 13         | 27         | 395            | 4,891<br>(△6)       | 3,277<br>(148)    |
| 南  | 25         | 24         | 45<br>(1)  | 854<br>(△5)    | 11,912<br>(△1,328)  | 6,564<br>(126)    |
| 城南 | 11         | 11         | 45<br>(1)  | 700<br>(△7)    | 9,741<br>(△350)     | 5,466<br>(95)     |
| 早良 | 24         | 23<br>(△1) | 61<br>(△1) | 1,448<br>(6)   | 18,987<br>(△1,654)  | 12,011<br>(3)     |
| 西  | 24         | 24<br>(1)  | 85<br>(2)  | 1,586<br>(38)  | 22,379<br>(△788)    | 11,594<br>(553)   |
| 合計 | 148<br>(1) | 141        | 394<br>(9) | 7,454<br>(△25) | 105,805<br>(△5,095) | 57,413<br>(1,634) |

(参考) 1回あたりの平均利用者数:14.2人(△0.6人)

1回あたりの平均ボランティア数:7.7人(0.2人)

〔ふれあいサロン事業助成箇所数、延ボランティア数、延利用者数の推移〕



## ii) 「地域福祉で健康づくり」フォーラムの開催

「ふれあいサロン」の担い手であるボランティアの健康づくりに関する意識と知識の向上を促すとともに、「ふれあいサロン」で実践できる健康体操のプログラム、先駆的な健康づくりの取り組み事例を学ぶことにより、ふれあいサロンの介護予防機能の強化を図ることを通して、健やかな長寿社会の持続により貢献できる「ふれあいサロン」づくりを目指し、フォーラムを開催した。

| 実施日  | 内 容                                                                                                                                                                  | 参加者(人) |
|------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|
| 3月2日 | 講演:「ふれあいサロン活動において介護予防に取り組む必要性を学ぶ」<br>講師:福岡大学医学部看護学科 准教授 馬場みちえ氏<br>福岡大学病院リハビリテーション部 健康運動指導士 松田 拓朗氏<br>実践報告:博多区お元気届け隊、田隈コスモスの会<br>サロン向け体操の実演:ストレッチ体操、365歩のマーチ、棒体操、整理体操 | 310    |

## iii) 「地域福祉でフレイル予防サロン体操」リーフレット作成

「地域福祉で健康づくり」フォーラムの講師の協力を得て、サロンでボランティアが活用できる体操を掲載したリーフレットを作成し、フォーラム参加者に配布した。フォーラム終了後、リーフレットの追加配布を希望するサロンが多かったため8,000部増刷し、区社協を通してふれあいサロンに配布した。

# ③ 超高齢社会・大介護時代の到来に備える活動の拡充

## ア ご近所お助け隊支援事業

### i) 生活支援ボランティアグループの支援

日常の“ちょっとした困りごと”のお手伝いを、身近な地域で行う「生活支援ボランティアグループ」に対して、情報提供や既存のグループから助言を受ける場のコーディネートなどを区社協とともに支援した。

### ii) 生活支援ボランティアグループの立ち上げ及び運営支援

「ご近所お助け隊支援事業」により、新規立ち上げ時の初期費用・運営体制強化費用を助成した。

〔活動状況〕

| 区  | 団体数 | 立上げ助成数 | 運営強化助成数 |
|----|-----|--------|---------|
| 東  | 11  | 2      | 6       |
| 博多 | 3   | 0      | 3       |
| 中央 | 3   | 1      | 1       |
| 南  | 8   | 1      | 1       |
| 城南 | 1   | 0      | 0       |
| 早良 | 7   | 0      | 2       |
| 西  | 5   | 1      | 2       |
| 合計 | 38  | 5      | 15      |

※重複あり

〔助成団体数・額〕 18団体・857,500円

## イ 生活支援サービス創造事業（福岡市委託事業）

### い）生活支援ボランティアグループの研修会及び意見交換会の開催

生活支援ボランティアグループと、活動を検討している団体を対象に、先進地事例を学ぶとともにお互いの活動状況や課題等の意見交換を行った。

| 実施日    | 講師                      | 参加者(人) |
|--------|-------------------------|--------|
| 10月11日 | 大牟田市社会福祉協議会<br>馬場朋文氏    | 34     |
| 10月31日 | 香椎浜校区はまっこおたすけ隊<br>柴山 博氏 | 42     |

### ii）研究会の設置、開催

地域における生活支援サービス等に関し、多様な主体の参画・協力事例を調査するとともに、その経緯、コーディネート手法、留意点、その他関係事項について研究、整理するための研究会を設置し、開催した。

| 実施日           | 内容                                                                                                       |
|---------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 第1回<br>7月11日  | 事例紹介:ダイキョープラザ、飛鳥会館<br>テーマ①:企業と地域との出会いをどのようにコーディネートすべきか<br>テーマ②:企業の生活支援サービスを持続的なものとするために、どのようにコーディネートしうるか |
| 第2回<br>9月25日  | 事例紹介:さわら南よかとこネット<br>テーマ①:持続的に発展するプラットフォームの条件は何か<br>テーマ②:プラットフォームをコーディネートする人には何が必要か                       |
| 第3回<br>11月27日 | テーマ①:第1回、第2回の議論の内容をふまえた上で、コーディネートの方法論の検討<br>テーマ②:具体的な企業への働きかけについて(企業セミナーの開催等)                            |

### iii）超高齢社会の地域課題に学ぶ「企業セミナー」の企画、開催

企業関係者等が地域課題を解決したり、自社資源を発見するヒントを得られることを目的に、企業セミナーを開催した。

| 実施日  | 内容                                                                                                                                                                                                                              | 参加者(人) |
|------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|
| 3月5日 | ①全体プレゼンテーション<br>・超高齢社会と地域包括ケアにおける取組の状況について<br>②3つのテーマ別グループディスカッション<br>・居場所づくり:浦田一延氏((株)ダイキョープラザ 弥永店店长)<br>・買い物支援:古賀匡郁氏((株)飛鳥 代表取締役)<br>・健康づくり:松尾早苗氏((株)九州第一興商 音楽健康指導士)<br>③全体共有と専門家からのコメント<br>・コメンテーター:耘野康臣氏(NPO 法人九州コミュニティ研究所) | 32     |



ウ 在宅介護者のつどい事業

i) 家族介護者のつどいの実施（一部福岡市委託事業）

家庭で寝たきり高齢者、認知症高齢者や障がい者を介護している家族を対象に、日頃の悩みや体験についての意見交換や介護者同士の交流、心身のリフレッシュを目的とした集いを19か所で実施した。

| 区  | 校区・町内・団体   | 実施日             | 会場        | 参加者(人)<br>(介護者のみ) |
|----|------------|-----------------|-----------|-------------------|
| 東  | 香陵         | 10月31日          | 香陵公民館     | 10                |
|    | 小規模多機能連絡会  | 7月10日           | なみきスクエア   | 3                 |
|    |            | 9月15日           |           | 4                 |
|    |            | 11月20日          |           | 4                 |
|    |            | 1月23日           |           | 3                 |
|    |            | 3月20日           |           | 2                 |
| 博多 | 那珂南（西春町）   | 5月19日           | 西春町会館     | 7                 |
|    |            | 10月18日          |           | 7                 |
|    | 板付北        | 8月29日           | 板付北公民館    | 15                |
|    | 弥生         | 10月20日          | 弥生公民館     | 7                 |
|    | 那珂南        | 11月18日          | 那珂南公民館    | 17                |
|    | 東光         | 1月30日           | 東光会館      | 8                 |
|    | 東月隈（下月隈団地） | 2月14日           | 下月隈団地集会所  | 20                |
|    | 博多区社協      | 2月27日           | 区保健福祉センター | 5                 |
| 南  | 美野島        | 3月5日            | 美野島公民館    | 7                 |
|    | 横手         | 8月26日           | 横手公民館     | 7                 |
|    | 野多目        | 11月1日           | 野多目公民館    | 3                 |
|    | 東若久・筑紫丘    | 3月15日           | UR若久団地集会所 | 10                |
|    |            | 9月25日           | 大楠公民館     | 9                 |
|    |            | 1月26日           |           | 6                 |
| 城南 | 七隈         | 5月27日           | 七隈公民館     | 5                 |
|    |            | 9月24日           |           | 3                 |
|    |            | 1月26日           |           | 6                 |
| 早良 | 野芥         | 毎月1回<br>(第3金曜日) | 野芥公民館     | 3                 |
|    | 飯原         | 毎月1回<br>(第1水曜日) | 飯原公民館     | 2                 |
|    | 大原         | 9月3日            | 大原公民館     | 20                |
| 西  | 周船寺        | 2月7日            | ゆずの木レストラン | 10                |

ii) 男性家族介護者のつどい「手軽にできる料理教室」(福岡市委託事業)

| 実施日   | 内容                                             | 参加者(人) |
|-------|------------------------------------------------|--------|
| 10月7日 | 男性の家族介護者を対象に、自宅で手軽にできる料理の講座と介護者同士の意見交換・懇談会を実施。 | 7      |

### iii) 家族介護者のつどい～心と体の健康講座(福岡市委託事業)

| 実施日  | 内容                                                                 | 参加者(人) |
|------|--------------------------------------------------------------------|--------|
| 3月8日 | 日頃の介護から少し放れ、介護者自身の心と体の健康に目を向ける機会として、健康づくりに関する講座と介護者同士の意見交換・懇談会を実施。 | 17     |

### iv) 認知症高齢者の見守りの仕組みづくり

認知症高齢者の地域での生活を支えるため、福祉施設・事業所等と連携し、地域住民だけでは解決が難しい認知症高齢者への相談・対応や、福祉や介護に関する相談などを行う事業に取り組むとともに、日頃の見守り活動や認知症高齢者声かけ訓練などでの連携を進め、地域全体で認知症高齢者を見守る仕組みづくりに努めた。

## ④ 新任校区社協会長研修会

校区社協会長に必要とされる基礎的な地域福祉の知識を提供するとともに、先進的な小地域福祉活動の事例を紹介することにより、校区社協活動の活性化を図ることを目的とした研修会を実施した。

| 実施日   | 内容                                                                                               | 参加者(人) |
|-------|--------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|
| 7月25日 | ・講話:「校区社協に求められるもの」<br>～社協がめざす地域福祉の方向性と重点事業について～<br>・事例発表:博多区板付校区社協会長 檜橋 照子氏<br>南区弥永校区社協会長 大島 好勝氏 | 28     |

## 2 ボランティアによる社会参加の拡大

(37,885千円)

### (1) 社協ボランティアセンターの機能強化

ボランティア活動における課題解決力の向上と活動者やグループの増加を目指し、各種団体との連携により、活動の裾野を広げる取組みを進めた。

また、平成25年度より実施していた「シニアアシストふくおか」のボランティア団体登録団体制度について、ボランティアセンター団体登録制度へ整理統合した。

[グループ登録数の推移]

|       | 27年度 | 28年度 | 29年度                |
|-------|------|------|---------------------|
| グループ数 | 166  | 180  | 226<br>(うち新規登録49団体) |

[29年度新規登録ボランティアグループ49グループうち、登録要件の見直しによって登録が可能となったグループ(重複あり)]

| 法人格を有するもの | 社会福祉以外の分野 | 有償の活動 |
|-----------|-----------|-------|
| 11        | 17        | 4     |

## (2) シニアボランティアに関する取組みの拡充

### ① シニア地域サポーター養成事業

地域福祉活動の新たな担い手を養成する講座を、市及び区ボランティアセンターで開催し修了者を地域の福祉活動に繋いだ。

市ボランティアセンターでは、平成28年度実施の同講座修了生で組織化した知的障がい・発達障がい者を支援するボランティアグループを、受講終了後の活動先として働きかけた。

〔市社協〕

|   | 内容                                                                                                                                                      | 受講者(人) | 活動開始者(人) |
|---|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|----------|
| 市 | 知的障がい者発達障がい者支援ボランティア養成<br>〔内容〕<br>・障がいの理解、外出支援などの支援方法<br>・施設でのボランティア体験など<br>〔講師〕<br>・福岡市手をつなぐ育成会保護者会<br>会長 下山 いわ子氏<br>・若久緑園 施設長 中村 隆 氏<br>・ボランティアセンター職員 | 17     | 9        |

〔区社協〕

| 区   | 内容                                                      | 受講者(人) | 活動開始者(人) |
|-----|---------------------------------------------------------|--------|----------|
| 東   | 「めぞう！お元気届け隊」ふれあいサロン等で体操やレクリエーションなどを行うボランティア“お元気届け隊”養成講座 | 41     | 14       |
| 博多  | 高齢者外出支援ボランティア養成講座                                       | 14     | 5        |
| 中央  | 体操やレクリエーション、ふれあいサロン・カフェ体験                               | 31     | 23       |
| 南   | ①地域デビューのアドバイス<br>②傾聴について学ぶ<br>③身近な地域のボランティア活動紹介         | 16     | 8        |
| 城南  | レク de ボランティア講座                                          | 8      | 2        |
| 早良  | 傾聴、高齢者疑似体験・活動者の講話                                       | 11     | 8        |
| 西   | キッズ支援チャレンジ講座                                            | 15     | 7        |
| 合 計 |                                                         | 136    | 67       |

### ② シニアアシストふくおか

シニア世代(50代以上)に様々な地域活動やボランティアの団体情報を提供し、セカンドライフを支援した。また、シニアが活躍しているボランティアグループの育成、支援を行った。

ア 講座等の開催

| 実施日                   | 内 容             | 受講者(人) | 備考                      |
|-----------------------|-----------------|--------|-------------------------|
| 10月7日～11月25日<br>(全8回) | 傾聴ボランティア入門講座    | 18     | 修了生有志でグループを結成、高齢者施設で活動中 |
| 1月13日                 | 傾聴ボランティアグループ交流会 | 23     | 傾聴ボランティアグループ8団体         |

## イ イベントへの参加

| 実施日    | 内 容                    |
|--------|------------------------|
| 11月16日 | 高齢者のためのしごと・ボランティア合同説明会 |
| 3月24日  | アラカンフェスタ               |

### ③ 介護支援ボランティア事業（福岡市委託事業）

高齢者(65歳以上)の社会参加、生きがいづくりや介護予防をすすめるため、介護保険施設等でのボランティア活動を奨励した。また、活動により付与されたポイントを、換金又は寄付に活用していただいた。

〔活動者の状況〕

29年12月末現在

|                  |                |
|------------------|----------------|
| 個人登録者(人)         | 2,173          |
| 登録施設(箇所数)        | 476            |
| 29年中の活動者(パート所有者) | 1,002(登録者の46%) |

| 換金申請者  | 人数   | 金額         |
|--------|------|------------|
| 奨励金交換者 | 624人 | 2,194,600円 |
| 寄付者    | 146人 | 358,400円   |
| 申請者合計  | 770人 | 2,553,000円 |

※1日1時間以上の活動＝200ポイント＝200円に換金。換金の上限は5,000円。

〔活動内容〕

29年1月～12月累計

| 活動種別          | 延活動者(人) | 活動種別    | 延活動者(人) |
|---------------|---------|---------|---------|
| レクリエーション・囲碁将棋 | 7,850   | 食事介助の補助 | 489     |
| 芸能            | 6,395   | 行事の手伝い  | 98      |
| 話し相手          | 3,473   | 入浴介助の補助 | 38      |
| 清掃・衣類整理       | 870     | その他     | 927     |
| 合 計           |         |         | 20,140  |

### (3) 災害ボランティア活動の推進

「災害ボランティアセンター運営マニュアル（平成24年11月策定）」の見直しを進めるとともに、日本財団・福岡市とは「防災・減災に関する連携協定」（平成29年4月5日）、福岡市青年会議所（以下、「福岡JC」）とは「災害時相互協力協定」（平成29年6月6日）を締結し、大規模災害に備えた相互協力体制づくりに努めた。

九州北部豪雨災害では、福岡JCの協力要請により、被災地支援活動に協力するほか、福岡市との共同企画により災害ボランティアバスを運行するとともに、「NPO法人福岡被災地前進支援」や「博多あんあんリーダー会」などの防災・災害ボランティア団体との関係強化に努めた。

また、災害ボランティアの活動拠点である災害ボランティアセンターのボランティアスタッフの人材育成を目的とした研修会を開催した。

#### ① 九州北部豪雨被災地でのボランティア活動支援

##### ア 災害ボランティア講座（福岡市と共催）

| 実施日   | 内 容            | 受講者(人) |
|-------|----------------|--------|
| 7月12日 | 災害ボランティアの心構えなど | 約200   |

イ 福岡市ボランティアバスの運行（福岡市と共催）

〔実施日〕7月28日～12月15日 計12回

9月18日と10月6日は悪天候のため中止

〔参加数〕221人

ウ 災害ボランティアセンターの運営支援

福岡県社会福祉協議会からの要請に基づき、九州北部豪雨被災地である朝倉市へ職員を派遣した。

※1クール：4日間

| 期間           | 内容                                        | 延べ派遣人員(人)                       |
|--------------|-------------------------------------------|---------------------------------|
| 7月12日～10月29日 | 「災害ボランティアセンター」運営支援、現地でのニーズ調査、ボランティアの活動調整等 | 148(22クール※ 計76日)<br>14(日帰り 計5日) |

② 防災イベント（関係機関との共働）への参加

ア 防災どんたく

| 実施日                  | 会場                 | 内容                                  |
|----------------------|--------------------|-------------------------------------|
| 2月23日～3月24日<br>(全6回) | イオンモール香椎<br>浜 他4か所 | 地域防災活動の事例発表や救急救命法教室や<br>防災体験教室の開催など |

イ 福岡市市民総合防災訓練

| 実施日   | 会場     | 内容                                                                       |
|-------|--------|--------------------------------------------------------------------------|
| 5月21日 | 福岡歯科大学 | ボランティアセンター、ふくおか学生熊本地震支援実行委員会、NPO法人福岡被災地前進支援の3者で熊本地震での災害ボランティア活動の紹介やパネル展示 |

③ 災害ボランティア研修会の開催

災害ボランティア活動拠点である「災害ボランティアセンター」のスタッフとしての役割を担う人材養成を目的に、「災害ボランティアセンター」その役割と運営について学ぶ研修会を開催した。

| 実施日   | 内容                                                                            | 参加者(人) |
|-------|-------------------------------------------------------------------------------|--------|
| 3月24日 | 講演 「災害ボランティア活動とボランティアセンターの役割」<br>演習 「事例検討&討論」<br>講師 ひちくボランティアセンター スタッフ 松永 鎌矢氏 | 28     |

3 生活課題解決モデルの開発

(36,533千円)

(1) 移動支援・買い物困難者支援の仕組みづくり

① 地域との協働による移動支援モデル事業（福岡市委託事業）

平成28年度に持続可能な移動支援策を検証するため、公共交通機関の利用が難しく買い物などの移動が困難な高齢者等が多い地域として選定した香住丘校区において、平成29年度も引き続き、車両を無償で貸し出すことで、運行の組織体制、計画、経費等の実証を行った。また、利用者やボランティアを対象にアンケートを実施し、ニーズや事業課題の明確化や、その解決策の整理の支援を行った。

〔香住丘校区での年間実績〕

| 運行日数 | 延べ利用者数 | 利用率                | 走行距離    |
|------|--------|--------------------|---------|
| 151日 | 2,940人 | 70.8%（登録者数:4,152人） | 4,885Km |

## ② 住民参加型の買い物困難者支援の仕組みづくり

区社協において、宅配を行う店舗等を一覧にした「買物支援ガイドブック」を更新するとともに、民間企業や社会福祉法人が所有するマイクロバスを活用した買物支援バスの運行、社会福祉法人やNPO法人による移動販売を仲介するなど、買物困難者の支援に取り組んだ。

早良区早良校区では、校区社協から買物困難者が多いという相談を受けた区社協が、日頃から連携している事業所ネットワーク「さわら南よかここネット」の協力を得て、買物支援バスの定期運行が開始されている。地域の社会福祉法人をはじめとする福祉施設・事業所が、チームを組んで協力し合い課題解決を図る汎用性の高い新たなモデルとして、今後の他地域への波及が期待される。

## (2) 住まいサポートふくおか(福岡市居住支援協議会事業)

住宅の確保に困窮する高齢者世帯を対象に、入居支援と入居後の生活支援をコーディネートした。また、民間賃貸住宅への入居に協力する不動産会社を「協力店」、入居中の様々な生活支援を担う団体を「支援団体」として登録し、「プラットフォーム」を運営した。

さらに、より円滑にコーディネートができるよう、これまで蓄積してきたノウハウやスキルを業務マニュアル等として整備した。

〔登録・相談実績等〕

| 協力店登録社数 | 支援団体登録数  | 相談受付数 | 賃貸借契約締結数 |
|---------|----------|-------|----------|
| 39 社(※) | 14 団体(※) | 106 件 | 43 件     |

※26年度からの累計数

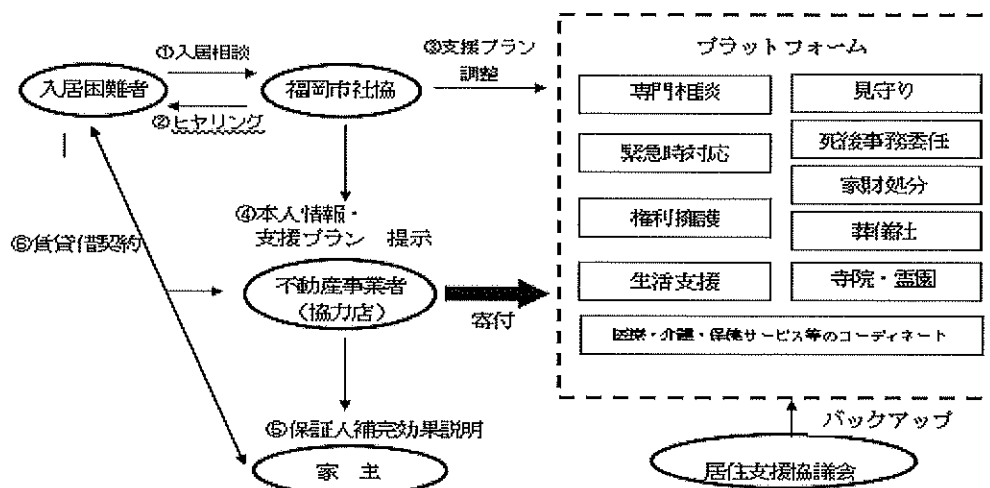
〔プラットフォーム連絡会議〕

| 実施日   | 内容                |
|-------|-------------------|
| 11月6日 | 事業進捗報告、情報共有、意見交換等 |

〔事業検証委員会〕

| 実施日   | 内容               |
|-------|------------------|
| 2月19日 | 事業進捗報告、来年度の事業課題等 |

## 【住まいサポートふくおか フローチャート】



### (3) 死後委任事務に関する事業

死後委任事務に関する下記の二事業を実施するとともに、終活に関する市民の意識や関心度を高める目的を兼ねて、地域カフェにて終活相談窓口の設置や終活ミニ講座を開催した。

この結果を受け、平成30年度は終活相談窓口の定期開催や終活サポートセンターの設置を進めることとした。

#### ① ずーっとあんしん安らか事業

近くに親族がいない高齢者が安心して生活できるよう、本人との死後事務委任契約に基づき、定期的な見守りや入退院の手伝いなどを行うとともに、契約者が死亡した場合には、事前に預かった預託金で葬儀・家財処分等の死後事務を行った。

なお、同様のスキームで死後事務を行う「高齢者賃貸住宅入居支援事業」は今年度より本事業と統合し、「高齢者賃貸住宅入居支援事業」の既存の契約者は利用料金等の条件はそのままに、本事業へサービス実施を引き継いだ。

[対応件数] (件)

|           |     |
|-----------|-----|
| 相談        | 94  |
| 新規契約      | 1   |
| 現契約       | 103 |
| 葬儀・家財処分実施 | 6   |
| 解約        | 5   |

#### ② やすらかパック事業《新規》

「ずーっとあんしん安らか事業」の預託金の一括準備が困難な方に対応できるよう、少額短期保険を活用した利用料金の月払い制度を開発し、死亡後の葬儀、納骨（永代供養）、家財処分の費用等を保険金で対応する事業を新たに開始した。

[対応件数] (件)

|           |    |
|-----------|----|
| 相談        | 68 |
| 新規契約      | 12 |
| 現契約       | 12 |
| 葬儀・家財処分実施 | 0  |
| 解約        | 0  |

[相談者の内訳] (件)

|                      |    |
|----------------------|----|
| サービス内容の情報収集          | 43 |
| 契約を希望したが対象要件に当てはまらない | 22 |
| (内訳) 親族要件            | 15 |
| 保険審査                 | 5  |
| 生活保護                 | 2  |
| 身元保証サービスを受けたかった      | 3  |

### ③ 地域カフェでの終活相談窓口の設置《新規》

| 実施日    | 開催場所            | 相談者(人) |
|--------|-----------------|--------|
| 11月26日 | 小田部サンデーカフェ(早良区) | 7      |
| 12月15日 | 脇山カフェ(早良区)      | 5      |
| 12月23日 | 高取カフェ(早良区)      | 12     |
| 1月10日  | 飯倉カフェ(早良区)      | 6      |
| 1月13日  | 名島カフェ(東区)       | 9      |

### (4)「地域の子ども」プロジェクト

経済的に困窮している子育て中の世帯や、地域住民との関係が薄く孤立して生きづらさを抱えている世帯等の課題解決に向け、「地域と子育て」「地域と教育」という視点から、子ども分野における地域福祉としての実践モデルの構築を目指すとともに、子どもに焦点を当てた支援ノウハウの蓄積を進めるプロジェクトに、区社協とともに取組み、地域住民や施設、大学、グリーンコープ、フードバンク等、多様な主体による取組みを支援した。

[区社協が支援した居場所づくり]

| 区  | 校区・地区           | 名 称             | 主な機能 |      |      |
|----|-----------------|-----------------|------|------|------|
|    |                 |                 | 居場所  | 食事提供 | 学習支援 |
| 東  | 箱崎              | ぽあんの樹           | ○    | ○    | ○    |
|    |                 | ぽあんの樹2丁目ランチ     | ○    |      | ○    |
|    | 舞松原             | 舞♥my キッチン       | ○    | ○    | ○    |
|    | 美和台             | ななカフェ♥こども食堂     | ○    | ○    |      |
|    | 香椎浜             | ぽてとはうす          | ○    | ○    | ○    |
|    | 城浜              | カモメの城           | ○    | ○    | ○    |
|    | 三苫              | 夏休み三苫寺子屋塾       | ○    |      | ○    |
| 博多 | 大浜              | おおはま寺子屋         | ○    |      | ○    |
|    | 冷泉              | おおはらひろば         | ○    |      |      |
| 中央 | 天神              | キラキラえがお Fukuoka | ○    | ○    | ○    |
|    | 大名              | グランマキッチンカフェ     | ○    | ○    | ○    |
|    | 笹丘              | 笹丘ふれあい食堂        | ○    | ○    | ○    |
| 南  | 長住団地            | 子ども勉強広場         | ○    | ○    | ○    |
|    | 三宅              | ハレルヤ食堂          | ○    | ○    | ○    |
|    | 西高宮             | こひつじの園ランチカフェ    | ○    | ○    | ○    |
|    | 弥永西             | やにしスマイル         | ○    |      |      |
|    | 柳河内2-3<br>(東若久) | 町内自学塾           | ○    | ○    | ○    |
| 城南 | 七隈              | ななっこ料理道場        | ○    | ○    |      |
| 西  | 姪北              | わいわい子ども食堂       | ○    | ○    | ○    |
|    | 壱岐東             | こども食堂壱岐東        | ○    | ○    | ○    |
|    | 西都              | 子育てサロンさいと       | ○    |      |      |



#### 4 拠点型地域福祉の推進

(2, 219千円)

##### (1) 社会福祉法人(施設等)による地域における公益的な取組みに向けての協働

社会福祉法等の一部改正において、社会福祉法人による「地域における公益的な取組み」が責務として規定されたため、区社協と連携し、地域のニーズを把握・整理し、福祉施設・事業所を運営する社会福祉法人や事業所連絡会等に情報を提供するとともに、地域で求められている福祉サービス等についての提案等を行った。

###### ① 個別解決モデル創造事業

社会福祉法人等との協働により「買い物困難者支援」や「移動困難者支援」、「地域カフェ」、「認知症徘徊高齢者発見時相談対応」等の取組みを拡充した。

###### ② 専門スタッフ派遣事業

ふれあいサロンや子育てサロン・サークル、校区社協の福祉講座等に対し、病院スタッフ、理学療法士、保育士、企業の出前講座などの専門スタッフの派遣を155件コーディネートした。

##### (2) 遺贈と空き家の活用による地域福祉の拠点づくり

###### ① 社会貢献型空き家バンク事業

増加する空き家の地域密着型の居場所や住まいづくり、福祉活動の拠点づくりでの活用を進めるため、建築や税務・法務などの課題に専門家がワンストップで対応する仕組み作り、コーディネーターの育成、相談受付や空き家のニーズを発信するWEBサイトの準備を進めた。

空き家の情報や活用希望者の収集に向け、地域に働きかけるとともに福祉施設関係者などと活用の検討会議を開催した。また課題解決や事業スキーム構築のため、弁護士や司法書士、税理士、建築士等からなる会議を行った。

###### ② 「遺贈」リーフレットの作成

遺贈に関する相談が徐々に増えているが、一般市民に浸透しているとまでは言えない。今後さらに遺贈ニーズが高まることが予想されるため、遺贈について積極的に広報し、活用していただけるよう遺贈のリーフレットを作成し、司法書士、弁護士、行政書士、信託銀行、公証役場等へ配布した。

###### ③ ふくおか遺贈寄付フォーラムの開催

市内NPO法人等との実行委員会方式により、「ふくおか遺贈寄付フォーラム」を開催し、遺贈に関係する非営利団体や、弁護士、司法書士等の専門職、遺贈を考える市民等に、遺贈の基本的な仕組みや考え方を周知した。

| 実施日    | 内容                                                                                                                                                     | 参加者(人) |
|--------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|
| 11月23日 | 基調講演:徳永洋子氏(日本ファンドレイジング協会理事)<br>テーマ:「遺贈寄付とはどのような営みであるか」<br>パネルディスカッション:藤本正明氏(SOS子どもの村)<br>柳橋儀博氏(司法書士・家族信託専門士)<br>安孫子健輔氏(弁護士・そだちの樹)<br>吉武ゆかり(福岡市社会福祉協議会) | 60     |

## 5 地域福祉ソーシャルワーカー（CSW）の機能強化

（253, 447千円）

### （1）生活支援コーディネーター業務（福岡市委託事業）の実施によるCSWの機能強化

福岡市が地域包括ケア推進のため、「生活支援体制整備事業」として実施した生活支援コーディネーター業務4包括圏域のうち2包括圏域の業務を社協が受託した。

生活支援コーディネーター業務では、CSWの実践をとおして培った地域支援のノウハウや地縁組織・ボランティアとの密着した関係性という強みを活かし、地域課題の把握や事業者等への参画を働きかけ、社会資源の創出を支援するとともに、地域の資源情報を住民が活用しやすい資料としてまとめる等、高齢者の地域での自立した生活を支える体制の構築を進めた。

また、生活支援コーディネーター業務を受託し、区社協のCSWが生活支援コーディネーター業務を経験することにより、CSWの役割機能の強化を図った。

| 圏域     | 校区         | 主な支援内容                                                                                                                                                                                                                                                                |
|--------|------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 東第7圏域  | 名島         | <ul style="list-style-type: none"> <li>・買物支援アンケートの実施、企業の協力による買物支援バスの運行支援</li> <li>・事業所ネットワークの立ち上げ、講師派遣・送迎支援などのコーディネート</li> <li>・施設でのサロン立ち上げや公民館での健康カフェの運営支援</li> <li>・介護予防自主グループの運営支援</li> <li>・地域の施設・事業所、企業等の講師・出前講座一覧作成</li> </ul>                                  |
| 南第10圏域 | 東若久<br>筑紫丘 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・校区内ネットワークの機能強化（見守り、生活支援、事業所交流等）</li> <li>・校区ぐるみの介護予防活動の創出支援</li> <li>・生活支援ボランティアグループの立ち上げ、運営支援</li> <li>・企業と地域住民との情報交換会の実施、地域行事への協力をコーディネート</li> <li>・事業所との協働による家族介護者交流会の実施</li> <li>・避難行動要支援者名簿を活用した見守り活動・避難訓練の支援</li> </ul> |

### （2）ふくおかライフレスキュー事業への参画による個別支援機能の強化《新規》

社会福祉法等の一部改正において、社会福祉法人に対し「地域における公益的な取り組み」が責務として規定されたことに伴い、福岡県社会福祉法人経営者協議会と福岡県社協が主管する「ふくおかライフレスキュー事業」に区社協とともに参画した。

参加施設及びサポーター研修受講者を有する施設と市社協・区社協が一堂に会する場を設け、社会福祉法人として「ふくおかライフレスキュー事業」に取り組む必要性を確認するとともに、各区の地区連絡会準備会を実施し、福岡市内での本格実施に向けて支援した。

〔支援状況〕

（平成29年8月～平成30年3月）

| 区  | 参加事業所数 | 地区連絡会回数 | 支援件数 |
|----|--------|---------|------|
| 東  | 5      | 3       | 4    |
| 博多 | 10     | 1       | 1    |
| 中央 | 8      | 1       | 2    |
| 南  | 4      | 3       | 2    |
| 城南 | 3      | 0       | 1    |
| 早良 | 9      | 4       | 1    |
| 西  | 14     | 2       | 1    |

〔ふくおかライフレスキュー事業参加施設等会議〕

| 実施日   | 内容                                                                                                                                                                    | 参加者           |
|-------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------|
| 10月3日 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・基調説明:ふくおかライフレスキュー事業運営委員会 平田 直之委員長</li> <li>・事務説明:福岡県社会福祉協議会 施設課 藤本 博昭主査</li> <li>・先行区報告:南区・早良区</li> <li>・区別地区連絡準備会</li> </ul> | 39 施設<br>60 人 |

【ふくおかライフレスキュー事業】

福岡県内の社会福祉法人が資金・人材・専門性を持ち寄り、生活困窮者が抱える様々な課題を柔軟に解決していくための相談・支援事業。

緊急の対応として、参画する社会福祉法人が拠出した基金を活用し食材支援やライフラインの復旧等、経済的援助（現物支給）を行う点に、この事業の特質がある。

6 権利擁護事業の拡充

(104, 156千円)

(1) 判断能力が不十分な人の自立に向けた支援～日常生活自立支援事業

認知症や知的障がい、精神障がいなどで判断能力が不十分な人の権利擁護を目的に、地域で自立した生活が送れるよう福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理などを、契約に基づき行った。

〔対応件数〕

(件)

|                |       |
|----------------|-------|
| 新規相談受付         | 277   |
| 調査             | 157   |
| 新規契約           | 108   |
| 累計契約(平成12年1月～) | 1,609 |

※事業開始からの累計解約件数1,090件(死亡・施設入所等による)

〔現契約件数〕 519件

(件)

| 認知症高齢者 | 知的障がい者 | 精神障がい者 | その他 |
|--------|--------|--------|-----|
| 262    | 88     | 166    | 3   |

(2) 市民による成年後見制度の推進～法人後見事業、市民後見推進事業

「日常生活自立支援事業」や「ずーっとあんしん安らか事業」等の利用者等を中心に判断能力が低下した後でも安心した生活が送れるよう「法人後見事業」を積極的に進めた。

また、これまでに養成した市民後見人養成研修修了者（市民参加型後見人）を法人後見事業や日常生活自立支援事業の履行補助者として活用するとともに、「福岡市成年後見制度活用講座」の実施により、新たに成年後見制度に関心がある市民を募集し、成年後見制度の周知及び理解を図った。

さらに、市民参加型後見人が地域福祉の担い手として、見守り活動や成年後見制度の普及啓発活動等で活躍できるよう、区社協との情報共有に努めるとともに、将来的に「市民後見人」として単独受任できる体制の構築を目指して、上記講座の企画・実施等を通じ、福岡市や家庭裁判所などの関係機関との連携を図った。

〔法人後見受任内訳件数〕

(件)

| 新規受任 | 累計受任 | 現受任    |        |        | 終了     |
|------|------|--------|--------|--------|--------|
| 7    | 69   | 44     |        |        | 25     |
|      |      | 認知症高齢者 | 知的障がい者 | 精神障がい者 | 認知症高齢者 |
|      |      | 39     | 4      | 1      | 25     |

〔市民参加型後見人バンク登録者数〕 46人

〔市民参加型後見人活動者数〕 23人

〔成年後見制度活用講座〕

| 実施日    | 内容                                      | 受講者(人) |
|--------|-----------------------------------------|--------|
| 9月22日  | 成年後見制度・福岡家庭裁判所の役割<br>成年後見制度利用促進基本計画     | 52     |
| 10月24日 | 大牟田市成年後見センターと市民後見人の役割<br>市民(参加型)後見人実践報告 | 52     |
| 11月10日 | ①後見業務(身上監護)について                         | 48     |
|        | ②専門職後見人とのグループワーク                        | 46     |
| 11月27日 | ①成年後見制度の現状と課題                           | 52     |
|        | ②地域福祉活動について                             | 53     |

## 7 地域福祉を推進するための基盤づくり

(1, 873千円)

### (1) 福祉教育推進計画に基づく福祉教育見直し構想の実践

平成28年度策定した「コミュニケーションが難しい障がい(知的障がい、発達障がい)への理解や接し方を学ぶ福祉教育プログラム」の出前講座の実施と活用を促す広報リーフレットを作成した。

#### ① 出前講座の実施

〔件数〕 4件

〔対象〕 企業、地域団体等

#### ② 知的障がい・発達障がいについて学ぶ福祉教育プログラム広報リーフレット

〔発行部数〕 5,000部

### (2) 地域福祉活動における個人情報共有化の推進

#### ① 「地域福祉活動における個人情報共有化に関する取扱いの指針」の活用

27年度に作成した「地域福祉活動における個人情報共有化に関する取扱いの指針」を使用し、個人情報の保護と活用に関する正しい理解を促し認識の共有化を図るとともに、地域福祉活動における個人情報取扱いのルールづくりに取り組むきっかけとなるよう、弁護士や大学教授等による出前講座を13カ所で開催した。

| 区  | 校区                     | 内容              | 参加者数 |
|----|------------------------|-----------------|------|
| 東  | 香椎下原校区自治協議会            | 個人情報共有に関する研修会   | 32   |
|    | 美和台校区社会福祉協議会           | ふれあいネットワーク懇談会   | 31   |
|    | 名島校区社会福祉協議会            | 個人情報研修会         | 50   |
| 中央 | 当仁校区人権尊重推進協議会          | 総会研修            | 51   |
|    | 簗子社会福祉協議会              | ふれあいネットワーク研修会   | 36   |
|    | 中央区社会福祉協議会             | ふれあいネットワーク研修会   | 120  |
| 南  | 横手校区社会福祉協議会            | 個人情報勉強会         | 33   |
|    | 東若久校区ふれあいネットワーク活動運営協議会 | ふれあいネットワーク活動研修会 | 98   |
|    | 長住校区社会福祉協議会            | ふれあいネットワーク研修会   | 38   |
|    | 南区社会福祉協議会              | ふれあいネットワーク研修会   | 50   |
| 城南 | 堤地区社会福祉協議会             | ふれあいネットワーク研修会   | 56   |
| 早良 | 早良校区社会福祉協議会            | 個人情報共有に関する講座    | 30   |
|    | 早良区社会福祉協議会             | 校区社協役員研修会       | 80   |

## ② 情報プラットフォームの検討

市・区社協や校区社協が持つ個人情報を集約し、個別支援の強化と地域での支援体制構築に活用していくための情報プラットフォームづくりに向け、「日常生活自立支援事業」「ずーっとあんしん安らか事業」「やすらかパック事業」等の個別相談に対し、市社協・区社協間で途切れなく支援するための情報共有シートの作成を行った。

## 8 生活困窮者への支援の推進

(24,915千円)

### 生活困窮者への課題解決に向けた関係機関との連携

生活福祉資金の相談時に、離職者を対象とした総合支援資金等を希望する人には、福岡市生活自立支援センターの自立相談支援事業の利用をすすめるとともに、該当する貸付について受付を行った。また、家計や債務上の課題がある人には、他機関の相談窓口等を紹介するなど、関係機関と連携して自立に向けた支援を行った。

なお、フードバンク福岡と「食品の受け渡しに関する合意書」(平成29年7月18日)を締結し、フードバンク福岡から定期的に食品の提供を受け、区社会福祉協議会等と連携し生活困窮者の支援に活用した。

〔生活困窮者自立支援センターとの相談連携件数〕 183件

## 事業項目

### 1 小地域福祉活動の推進 (127, 172千円)

- (1) 校区社会福祉協議会強化への支援 〈再掲〉(P. 2) [重点項目1]
- (2) 地域特性に応じた福祉活動の展開 〈再掲〉(P. 2) [重点項目1①]
- (3) ふれあいネットワーク活動の拡充 〈再掲〉(P. 2～3) [重点項目1②ア]
- (4) ふれあいサロン活動の拡充 〈再掲〉(P. 3～5) [重点項目1②イ]
- (5) ご近所お助け隊支援事業 〈再掲〉(P. 5) [重点項目1③ア]
- (6) 生活支援サービス創造事業(福岡市委託事業) 〈再掲〉(P. 6) [重点項目1③イ]
- (7) 在宅介護者のつどい事業 〈再掲〉(P. 7～8) [重点項目1③ウ]

#### (8) 地域カフェの支援

介護をしている人や要介護者、認知症高齢者等をはじめ、誰もが気軽に参加できるような集いの場「地域カフェ」の立ち上げ・運営の相談に応じ、地域住民や地域団体、公民館、地域の事業所・施設等との連携・協力体制づくりに向けたコーディネート支援をした。

#### (9) 安心情報キット、緊急時連絡カードの配付

かかりつけの病院や緊急連絡先等の情報を書いたカードを筒に入れて冷蔵庫で保管することが出来るキットを一人暮らしの高齢者や障がい者等の地域で見守りが必要な人に配付した。

また、見守り活動のツールとしても活用できる緊急時連絡カードを配布した。

[安心情報キット配付者数]1, 901人

[緊急時連絡カード配布数]5, 276枚

#### (10) 民生委員児童委員協議会との連携

共に地域福祉を推進する民生委員・児童委員の活動を支援するため、民生委員児童委員協議会への活動費を助成した。

### 2 ボランティアによる社会参加の拡大 (41, 782千円)

- (1) 社協ボランティアセンターの機能強化 〈再掲〉(P. 8) [重点項目2(1)]
- (2) シニアボランティアに関する取組みの拡充 〈再掲〉(P. 9～10) [重点項目2(2)]
- (3) 災害ボランティア活動の推進 〈再掲〉(P. 10～11) [重点項目2(3)]

#### (4) ボランティア活動情報の収集・提供

公的なサービスでは対応できない多様な生活課題を抱える人たちを支援するため、ボランティアをはじめ、関係機関へ働きかけるとともに、ボランティア活動希望者が実際の活動に結びつくよう支援した。

#### ① ボランティアコーディネーション事業

##### ア 個人ボランティア活動相談・登録

(件)

| ㊤活動相談(合計) | ㊦対応状況                   | 相談 | その他※ | マッチング率(㊦÷㊤) |
|-----------|-------------------------|----|------|-------------|
| 490       | 333<br>(登録178、活動先紹介155) | 67 | 90   | 68.0%       |

※「その他」の例

- ・家裁や自立支援センターからの活動相談に対しての調整
- ・活動希望者への希望する活動の情報収集及び情報提供
- ・芸能ボランティア活動希望者への芸能ボランティア情報冊子記載調整など

## イ ボランティア依頼

(件)

| ㊤依頼合計 | ㊤対応   | のべ対応ボランティア数 | マッチング率(㊤÷㊤) |
|-------|-------|-------------|-------------|
| 3,242 | 3,095 | 8,610       | 95.5%       |

〔依頼内容〕

| 内容         | 件数  | 内容   | 件数  | 内容   | 件数    |
|------------|-----|------|-----|------|-------|
| 外出付き添い     | 702 | 遊び相手 | 122 | 身体介助 | 6     |
| 話し相手       | 583 | 点訳   | 336 | 訓練   | 1     |
| 日常生活援助     | 421 | 家事援助 | 116 | その他  | 214   |
| 施設・団体の行事援助 | 432 | 朗読   | 3   |      |       |
| 技術・学習指導    | 285 | 託児   | 21  |      |       |
| 合 計        |     |      |     |      | 3,242 |

## ウ 登録ボランティア内訳

|            | 29 年度新規登録(人) | 現登録(人)      |
|------------|--------------|-------------|
| 個人ボランティア   | 178          | 1,814       |
| ボランティアグループ | 46 団体・1512   | 226 団体・5839 |

### ② 施設等ボランティアニーズ調査

「施設ボランティア募集情報」「バザー用品等募集情報」作成

### ③ ボランティア情報紙「風」発行

〔発行回数〕6回(偶数月発行)

〔発行部数〕2,000～2,100部/回

### ④ 芸能グループ情報冊子発行

〔発行部数〕100冊

## (5) 各種ボランティア養成講座の充実

多様な生活課題に応えるため、一定の知識や技術を必要とするボランティアを、各種講座を通じて育成した。また、ボランティアグループの活動を支援した。

### ① 技術ボランティア養成講座

主に、視覚障がい者を対象とした技術を要する活動に参加するボランティアを養成するための講座を開催した。

| 実施日               | 講座内容        | 受講者(人) | 活動開始者(人) |
|-------------------|-------------|--------|----------|
| 5月20日～7月1日(全6回)   | 視覚障がい者支援入門  | 20     | —        |
| 7月11日～10月3日(全10回) | 点訳          | 26     | 9        |
| 9月2日～9月25日(全3回)   | 外出支援        | 15     | 9        |
| 1月10日             | 点訳(フォローアップ) | 88     | —        |

### ② 課題別ボランティア養成講座

公的サービスでは対応することが難しい、多様な生活課題を抱える人の支援を行うボランティアを養成した。

| 実施日     | 講座内容       | 受講者(人) | 活動開始者(人) |
|---------|------------|--------|----------|
| 2月3日・4日 | バリアフリー映画支援 | 11     | 8        |

### ③ 「勤マルの日」 事業

誰もが気軽に参加できるボランティア活動拠点を設定し、企業などが独自に企画した自主活動とあわせて行うイベント「勤マルの日」(一斉ボランティア実行Day)事業を、NPO.ふくおかと福岡県経営者協会と共催した。

| 実施日    | 会場                                                                                                   | 参加者(人) |
|--------|------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|
| 11月18日 | 福岡県内14か所(福岡市博物館、舞鶴公園、九州大学病院、福岡城址、楯の松原、九州がんセンター、生の松原海岸、樋井川中流下長尾公園、葦の家、天神中央公園、大濠公園、東領公園、海の中道海浜公園、脇田海岸) | 521    |

### ④ 社会福祉施設等ボランティアコーディネーター研修会

福祉施設等のボランティア受入体制の整備・充実を図るため、施設・病院等のボランティア担当者を対象とした研修会を実施した。

| 実施日   | テーマ                  | 受講者(人) |
|-------|----------------------|--------|
| 2月15日 | 福祉施設の機能とボランティアとのかかわり | 56     |

## (6) 登録ボランティアグループへの支援

登録ボランティアグループの活動の推進・充実を図るため、状況の把握、課題解決の支援を行った。

### ① 登録ボランティアグループの状況調査

「センター登録ボランティアグループ一覧」を作成した。

### ② 活動拠点・資材・情報の提供

〔内 容〕ボランティアルームなどの活動室、印刷室等を貸し出した。

〔件 数〕3,254件(延べ18,858人利用)

### ③ 福岡市ボランティア連絡協議会への支援

社会福祉の推進を目的とした自主的な活動を支援するため、福岡市ボランティア連絡協議会へ活動費を助成した。

〔助成金〕100,000円

### ④ 在宅視覚障がい者サービス事業等

点訳、音訳ボランティアグループが使用する機材の購入、メンテナンスを行った。

### ⑤ 助成金ニュースの発行

登録グループの活動を支援するため民間助成事業をとりまとめた「民間助成情報ニュース」を隔月で発行し、登録ボランティアグループへ情報を提供した。

### ⑥ 芸能ボランティアグループ情報の動画配信

福祉施設などで活動している芸能ボランティアグループの活動内容を知らせるため、41団体の芸能グループの動画を配信した。

### ⑦ ボランティアリーダー研修会

| 実施日   | テーマ             | 受講者(人) |
|-------|-----------------|--------|
| 2月10日 | 芸能ボランティアグループ交流会 | 15     |



### 3 生活課題解決モデルの開発

(67, 048千円)

(1) 移動支援・買い物困難者支援の仕組みづくり〈再掲〉(P. 11～12) [重点項目3(1)]

(2) 住まいサポートふくおか(福岡市居住支援協議会事業)〈再掲〉(P. 12) [重点項目3(2)]

(3) 死後委任事務に関する事業〈再掲〉(P. 13～14) [重点項目3(3)]

(4) 「地域の子ども」プロジェクト〈再掲〉(P. 14) [重点項目3(4)]

(5) ファミリー・サポート・センター事業の拡充(福岡市委託事業)

子育て家庭が地域の中で孤立することなく、安心して子育てができるよう、地域において子育てを「応援して欲しい」「応援したい」人を組織化し、会員制による相互援助活動を広めた。

〔会員登録状況〕

(人)

| 依頼会員  | 提供会員  | 両方会員 | 合計数   |
|-------|-------|------|-------|
| 6,154 | 1,125 | 828  | 8,107 |

〔活動内容及び回数〕

(回)

|    | 活動内容                                                                 | 回数     |
|----|----------------------------------------------------------------------|--------|
| 1  | 保育所・幼稚園の迎え及び帰宅後の預かり                                                  | 2,690  |
| 2  | 子どもの習い事等の場合の援助                                                       | 1,925  |
| 3  | 保護者等の買い物等外出の場合の援助                                                    | 1,131  |
| 4  | 学童保育の迎え及び帰宅後の預かり                                                     | 1,009  |
| 5  | 保護者等の短時間・臨時的就労の場合の援助                                                 | 643    |
| 6  | (その他)保育所・幼稚園の迎え<br>保育所・学校等休み時の援助<br>小学生の放課後の預かり(送迎含む)<br>障がい児のサポート 等 | 4,489  |
| 合計 |                                                                      | 11,887 |

〔講習会・交流会等の実施〕

- ・依頼会員登録講習(支部:月～金曜日、本部:第3土曜日)
- ・提供・両方会員養成講習会(5回、受講者延べ617人)
- ・フォローアップ講座(2回、受講者延べ37人)
- ・会員交流会(9回、参加者延べ196人)
- ・活動未体験会員のための「あずかりっこ」(12回、参加者延べ200人)
- ・会員リーダー連絡会の実施(1回)

(6) 子育てサロン・サークルの支援

子育てサロン・サークルの活動内容の充実や、子育て相談の場を設けることを目的とした、子育てサロン・サークルへの保育士派遣事業や講師派遣事業を実施した。

(7) 心配ごと相談所の開催

民生委員・児童委員、県弁護士会及び行政書士の協力を得て、市民の日常生活上のさまざまな相談に応じ、適切な助言、援助を行うことでその人らしい暮らしを支える「心配ごと相談所」を開催した。

〔実施日時・開催日数〕

| 種別                  | 曜日 | 時間    | 相談員       | 開催数(日) |
|---------------------|----|-------|-----------|--------|
| 一般相談                | 月  | 10～16 | 民生委員・児童委員 | 45     |
| 法律相談                | 水  | 13～16 | 弁護士       | 49     |
| 遺言・相続・離婚・成年後見に関する相談 | 金  | 13～16 | 行政書士      | 48     |
| 合計                  |    |       |           | 142    |

〔相談状況〕

(件)

| 種別    | 件数 | 種別    | 件数   | 種別    | 件数  |
|-------|----|-------|------|-------|-----|
| 財産    | 62 | 住宅    | 16   | 医療・保健 | 1   |
| 家族    | 32 | 生計・年金 | 11   | 職業・生業 | 5   |
| 結婚・離婚 | 46 | 福祉    | 8    | 事故    | 4   |
| 人権・法律 | 20 | 苦情    | 5    | その他   | 25  |
| 合計    |    | 235   | 1日平均 |       | 1.7 |

〔相談結果〕

(件)

|    | 相談所解決 | 継続 | 民生委員紹介 | 他機関紹介 | その他 | 合計  |
|----|-------|----|--------|-------|-----|-----|
| 件数 | 172   | 0  | 1      | 61    | 1   | 235 |

## (8) 福祉用具リサイクル斡旋事業の実施

不用になった福祉用具の斡旋を通じ、福祉用具のリサイクルを推進するとともに、福祉用具の普及と在宅介護の負担軽減を図った。

〔登録〕

(件)

|          | 車いす・電動車いす | ベッド・電動ベッド | 歩行支援用具 | その他 | 合計 |
|----------|-----------|-----------|--------|-----|----|
| 提供希望者(人) | 26        | 10        | 4      | 16  | 56 |
| 譲受希望者(人) | 35        | 12        | 9      | 14  | 70 |

〔斡旋〕

(件)

| 成立      | 取り下げ | 待機中 |
|---------|------|-----|
| 80(40組) | 71   | 9   |

## (9) 車いす、リフトカーの貸出

### ① 車いすの貸出

歩行が困難な高齢者、障がい者等の社会参加等の機会拡大のため車いすを貸し出した。

〔貸出件数〕256件(延べ台数865台)

### ② リフトカーの貸出

歩行が困難な高齢者、障がい者等の社会参加等を支援するために、リフトカー2台を貸し出した。

〔貸出件数〕111件(延べ日数165日)

- 4 拠点型地域福祉の推進 (2, 219千円)
- (1) 社会福祉法人(施設や事業所を運営する)による地域における公益的な取組みに向けての協働〈再掲〉(P. 15) [重点項目4(1)]
- (2) 遺贈と空き家の活用による地域福祉の拠点づくり〈再掲〉(P. 16~17) [重点項目4(2)]
- 5 地域福祉ソーシャルワーカー(CSW)の機能強化 (253, 447千円)
- (1) 生活支援コーディネーター業務(福岡市委託事業)の実施によるCSWの機能強化〈再掲〉(P. 16) [重点項目5(1)]
- (2) ふくおかライフレスキュー事業への参画による個別支援機能の強化《新規》〈再掲〉(P. 15) [重点項目5(2)]
- 6 権利擁護事業の拡充 (104, 156千円)
- (1) 判断能力が不十分な人の自立に向けた支援~日常生活自立支援事業〈再掲〉(P. 17) [重点項目6(1)]
- (2) 市民による成年後見制度の推進~法人後見事業、市民後見推進事業〈再掲〉(P. 17~18) [重点項目6(2)]
- 7 地域福祉を推進するための基盤づくり (324, 188千円)
- (1) 福祉教育推進計画に基づく福祉教育見直し構想の実践〈再掲〉(P. 18) [重点項目7(1)]
- (2) 地域福祉活動における個人情報共有化の推進〈再掲〉(P. 18~19) [重点項目7(2)]
- (3) 福祉学習の推進(福祉学習教材の提供、出前福祉講座)
- 学校や、地域、市民、企業に対し、福祉についての学習の機会や教材等を提供し、理解と関心を高め、福祉活動への参加の動機付けを図った。
- ① 福祉学習教材の提供
- ア 中学生向けボランティア活動教材  
「わたしもあなたもボランティア」のホームページへの掲載
- イ 福祉体験学習マニュアル「福岡市の福祉教育お役立ちBook」  
[配布先]市内の小中学校  
[作成数]270部
- ② 出前福祉講座  
福祉やボランティア活動の理解を深めるため、学校、企業等に出向き、障がい者疑似体験、高齢者疑似体験等を行う出前福祉講座を実施した。  
[件数]37件  
[対象]公民館、学校、企業、地域団体等
- (4) ホームページや広報紙を通じた情報発信
- ① 広報紙「ふくしのまち福岡」の発行  
福祉に関する様々な情報や本会事業、その他福祉やボランティアに関する情報を広く市民に紹介し、福祉に対する意識の向上を図るため、広報紙を発行・配布した。  
[発行回数]2回(第116号・第117号)  
[発行部数]17,000部/回

## ② ホームページの運営

本会が行う福祉活動や幅広い福祉の情報を周知するため、ホームページにより最新情報の発信を行った。

〔アクセス数〕325, 126件／年

## (5) 福祉のまちづくり推進大会の開催

市民や福祉関係者を対象に、福祉功労者の表彰や福祉活動の紹介、記念講演の実施を通じて、市民一人ひとりの福祉についての関心を高めるきっかけを作った。

| 実施日   | 会場     | 内容                                                                                                    | 参加者(人) |
|-------|--------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|
| 11月2日 | 福岡市民会館 | 記念講演:「災害時に備えた日頃からの地域づくり<br>～熊本地震の教訓から～」<br>講師:高林 秀明 氏(熊本学園大学 社会福祉学部 教授)<br>福祉活動紹介:東花畑校区ふれあいネット“5愛”推進会 | 1,500  |

## (6) 市民福祉プラザの運営

市民福祉プラザの指定管理者(本会を代表構成団体とする(株)旭商会との共同事業体)として、市民が安心して利用できるように管理運営を行うとともに、入居団体等と連携して研修や啓発事業、相談事業等を実施し、市民の福祉への理解や福祉活動への参加を支援した。

### ① 貸室運営

市民福祉プラザの各種施設を福祉関係団体や障がい者、高齢者等の市民が十分活用できるように管理運営を行った。

〔施設全体の利用延人数〕297, 269人(詳細は別表1(P.37))

### ② 障がい者作品展、利用団体写真展等の実施

#### ア 障がい者作品展

障がい者福祉の啓発を図るため、障がい者週間にあわせて喫茶室内及びロビーで福祉団体・施設から寄せられた絵画や写真などを展示した。

〔実施日〕12月1日～27日 〔参加数〕8施設・団体、55作品

#### イ ふくふくプラザ写真展

写真を趣味としてプラザを利用している高齢者団体や障がい者団体等を対象に、生きがい活動の支援と利用団体相互の交流を図ることを目的に、写真展を開催した。

〔実施回数〕5回(延べ70日間) 〔参加数〕9団体、185作品

#### ウ 一人親家庭親子クッキング教室

料理を通じて親子のコミュニケーションを図るとともに、食事の大切さ、食を通じて生きる力を育むことや健康・福祉の増進について学ぶことを目的に、一人親家庭親子クッキング教室を開催した。

〔実施日〕7月29日 〔参加数〕8家族(応募数11家族)

#### エ デジカメ写真入門講座 in ふくふくプラザ

高齢者の社会参加を図ることを目的に、趣味として写真を始めたい人を掘り起こし、写真の知識や楽しさを学ぶデジカメ写真入門講座を開催した。

〔実施回数〕3日間 〔参加数〕15人

### ③ 福祉映画鑑賞会の開催

障がい者と一緒に鑑賞できる副音声や字幕入りの福祉映画鑑賞会を開催し、市民の福祉意識やボランティア意識の高揚を図った。

| 開催日  | 内容      | 来場者(人) |
|------|---------|--------|
| 9月3日 | 映画「ちよき」 | 176    |

#### ④ みんなでふくし&ふくふくプラザバリアフリー映画祭の開催

市民福祉プラザを、福岡市における民間福祉団体の活動拠点として、広く市民に周知するとともに、福祉活動の啓発を図るため、福祉関係団体や地元地域団体、民間企業等の協力を得て、バリアフリー映画を柱に、各種イベント、研修、展示即売会などを行った。

| 開催日   | 参加団体・企業 | 来場者(人) |
|-------|---------|--------|
| 12月9日 | 18団体・2社 | 1,610  |

#### ⑤ とうにん・ふくふくコンサートの開催

ふくふくホールでの「音響の良さ」を十分に活用し、「どなたでも良質な音楽を楽しめる」音楽会を、当仁校区自治協議会、当仁公民館、学校等と共催して開催した。

〔開催回数〕6回      〔参加者合計〕850人

#### ⑥ プラザ利用団体、地域団体等との懇談会

入居団体やプラザ利用団体と、施設運営に関する意見交換を行い、意見をふまえてプラザ運営の改善を行った。また、地域団体との懇談会を開催し、地域とプラザの情報を共有し共通の問題等について協議した。

ア プラザ入居団体連絡会(年6回)

イ 視覚障がい者団体やボランティアグループ等との懇談会(年1回)

ウ 当仁校区自治協議会連絡会への参加(年11回)

エ 団体連絡室利用団体との懇談会(年1回)

#### (7) 市民福祉講演会の開催

「子ども・若者」「高齢者・認知症」問題等、市民に関心が高いテーマを選定し、市民へ福祉の啓発と福祉事業への理解を図ることを目的に講演会を開催した。

| 実施日             | 内容等                                                                                      | 参加者(人)      |
|-----------------|------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|
| ＜第1回＞<br>7月4日   | 「不登校・ひきこもり・ニート等、困難を抱える子ども・若者の自立支援」<br>講師:谷口 仁史 氏 (NPOスチューデント・サポート・フェイス代表理事)              | 台風のため<br>中止 |
| ＜第2回＞<br>9月21日  | 「一緒に走ろう ～2020年東京にむけて～」<br>講師:道下 美里 氏(リオデジャネイロパラリンピック 銀メダリスト)<br>(車イスのスペース確保のため、定数 194 人) | 179         |
| ＜第3回＞<br>11月16日 | 「最後まで地域で生きる」<br>講師:加藤 忠相 氏 (株式会社 あおいけあ 代表取締役)                                            | 229         |

#### (8) 福祉図書・情報室の運営

##### ① 利用状況

| 内容        | 図書       | ビデオ・DVD | インターネット貸出延長 |
|-----------|----------|---------|-------------|
| 蔵書数       | 31,351 冊 | 1,193 本 |             |
| 利用状況(貸出数) | 10,232 冊 | 788 本   | 658 件       |

〔延利用者数〕36,679人(新規登録者数414人)

〔レファレンス数(調べもの相談)〕678件

##### ② 対面朗読サービス

視覚障がい者などが情報を得る方法の一つとして、福祉図書・情報室で登録ボランティアによる「対面朗読サービス」を提供した。

〔延利用者数〕314人

(9) 福祉に関する調査・研究事業

障がい当事者や家族の立場・目線から災害時の障がい者避難等について考えることを目的に、「災害時の障がい者避難等に関する調査」を行った。

(10) 福祉バス事業（福岡市委託事業）

福岡市からの委託を受け、福祉バスの利用申込受付、旅行代理店への配車予約等を行った。

[利用台数]

(台)

| 老人クラブ | 障がい児・者団体 | 公民館高齢者教室 | その他 | 合 計 |
|-------|----------|----------|-----|-----|
| 474   | 140      | 68       | 58  | 740 |

(11) 社会福祉事業従事者研修

福祉に関する知識や技術、組織の中での役割等についての理解を深めるため、民間社会福祉施設従事者や社会福祉関係団体職員を対象とした研修を実施した。

| 研修対象                       | 研修事業名                   | 受講者(人) |
|----------------------------|-------------------------|--------|
| 民間社会福祉施設従事者<br>社会福祉関係団体職員等 | 新任職員研修Ⅰ【社会1年目】(2日間)     | 61     |
|                            | Ⅱ【社会2～3年目】(2日間)         | 49     |
|                            | 中堅職員研修(2日間)             | 55     |
|                            | リーダー研修(指導的職員研修)(2日間)    | 54     |
|                            | 福祉施設等職員のための「地域とのつながり」講座 | 50     |
|                            | 相談面接技術研修                | 57     |
|                            | 救急法研修(3回実施)             | 248    |
|                            | 福祉レクリエーション研修(3回実施)      | 200    |
|                            | 人権研修                    | 58     |
|                            | 接遇研修                    | 57     |
| 合計                         |                         | 889    |

(12) 福岡市民間社会福祉事業従事職員福利厚生共済事業

民間社会福祉施設などに従事する職員の福利厚生を推進を目的に事業を実施した。

(詳細については、別表2(P.38～39))

| 加入契約法人数 | 施設数 | 加入職員数(人) |
|---------|-----|----------|
| 126     | 167 | 4,616    |

(13) 福岡市保育士人材確保事業

福岡市内の保育士人材の確保を目的に、保育士が育児休業や産後休暇から復帰する際や、保育士資格を有するが保育士として勤務していない人(潜在保育士)への再就職支援のための貸付事業を実施した。

① 未就学児がいる保育士の子どもの保育料の一部貸付事業

| 貸付決定件数 | 貸付決定額(円)   | 貸付金送金額(円)  |
|--------|------------|------------|
| 117    | 25,282,915 | 23,566,610 |

② 就職準備金貸付事業

| 貸付決定件数 | 貸付決定額(円)   | 貸付金送金額(円)  |
|--------|------------|------------|
| 76     | 18,459,824 | 18,659,824 |

(14) 福岡市ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業

「高等職業訓練促進給付金」を活用して養成機関に在学し、将来福岡県内において取得した資格を活かして就職しようとする「ひとり親家庭の親」を支援するため入学や就職準備金の貸付を行った。

| 貸付種類  | 貸付決定件数 | 貸付決定額(円)   | 貸付金送金額(円)  |
|-------|--------|------------|------------|
| 入学準備金 | 25     | 12,500,000 | 12,500,000 |
| 就職準備金 | 46     | 9,200,000  | 4,600,000  |

(15) 福祉の職場面談・説明会

高齢者や障がい児・者への福祉・介護サービスに対する理解と関心を高め、人材確保を目的に、関係機関と連携し、福祉・介護業務への従事希望者を対象にした面談・説明会を開催した。

〔主催〕福岡市社会福祉協議会

〔共催〕福岡中央公共職業安定所、福岡市老人福祉施設協議会、  
福岡市民間障がい施設協議会

| 実施日時              | 参加法人数 | 延来場者数(人) |
|-------------------|-------|----------|
| 11月8日・9日 各14時～17時 | 42    | 111      |

(16) 福岡市児童福祉施設球技大会

乳児院や児童養護施設に入所する児童の福祉向上を目的とした球技大会の開催を支援した。

〔主催〕福岡市乳児院児童養護施設協議会(共催)福岡市、福岡市社会福祉協議会

〔参加施設〕和白青松園、福岡育児院、福岡子供の家

| 実施日   | 会場      | 種目     |
|-------|---------|--------|
| 6月18日 | 博多体育館   | バレーボール |
| 6月18日 | 山王公園野球場 | 軟式野球   |

(17) 社会福祉士相談援助実習受入

福祉分野で活躍する人材を育成するため、社会福祉士資格取得を目指す実習生の受入を行った。

〔期間〕8月18日～9月15日 24日間

〔人数等〕1人(筑紫女学園大学)、1人(久留米大学)、1人(西南学院大学)

(18) 施設整備利子補助事業

社会福祉事業の振興を図るため、施設が福祉医療機構から借り入れた資金の利子支払いに対して、補助金を交付した。

〔対象〕50法人・52施設

〔補助金額〕8,768,336円

(19) 共同募金、寄付金を活用した福祉のまちづくりの推進(共同募金配分、奉仕銀行等)

① 校区社協への活動支援(共同募金配分事業)

区社協と協働し、校区の特性や実情に即した福祉活動を推進するために共同募金配分金を財源として、校区社協の事業運営を支援した。

〔助成額〕53,525,896円

## ② 奉仕銀行運営事業

本会や市に寄せられた寄付金(補助金)を財源に、奉仕銀行配分金として団体・施設に配分を行った。また、本会への寄贈物品を受け入れ、配分先の仲介を行った。

|     | 内容      | 件数    | 金額(円)       | 備考                             |
|-----|---------|-------|-------------|--------------------------------|
| 受入  | 寄付金     | 178 件 | 161,501,691 | 介護支援ボランティア事業のポイント換金寄付 156 件を含む |
| 配分等 | 奉仕銀行の配分 | 2 団体  | 111,461     | 5 団体・施設に対し、施設整備費や新規事業費として配分    |
|     | 施設への仲介等 | 49 件  | —           | 野球試合招待、演劇・定期演奏会招待、プロレス招待、車いす等  |

## ③ 「福岡市母子福祉会芙蓉基金」ひとり親家庭等福祉振興助成事業

ひとり親家庭等が孤立することなく生活できる地域づくりを支援することを目的として、ひとり親家庭等の福祉を増進し地域で支える取組みに対し、助成を行った。

〔助成団体〕8団体 〔助成金額〕746,230円

## ④ 「高齢者福祉推進基金」助成事業

高齢者デイサービスの入浴設備の改善に関する助成事業の公募を行ったが、平成29年度は申請がなかった。なお、申請件数が年々減少していることから、本事業は平成29年度末で終了することとなった。

## ⑤ 歳末たすけあい運動募金配分事業

歳末たすけあい運動募金の配分を受け、福祉作業所の利用者等に対し、見舞金を贈呈した。また、校区社協等の団体が歳末時期に実施する事業の経費を助成した。

| 事業区分     | 対象者・団体                 | 件数               |
|----------|------------------------|------------------|
| 助成事業     | 子育て支援団体                | 176              |
|          | 障がい児者支援団体              | 87               |
|          | 社会的課題支援団体              | 9                |
|          | 交通遺児支援団体               | 1                |
|          | 里親会支援団体                | 1                |
|          | 地域活動支援センター             | 12               |
| 見舞金品贈呈事業 | ホームレス支援団体<br>(使い捨てカイロ) | 6<br>(1,000 パック) |

## 8 生活困窮者への支援の推進

(43,853千円)

(1) 生活困窮者への課題解決に向けた関係機関との連携再掲 (P. 19) [重点項目 8]

### (2) 生活福祉資金貸付事業

低所得世帯、障がい者世帯、高齢者世帯等を対象に、世帯の状況や必要に応じた資金の貸付けを行い、低所得者等の経済的自立と生活意欲の助長や在宅福祉、社会参加の促進を図った。



① 貸付件数

| 資金種類       | 貸付  |             | 償還(元金)      |
|------------|-----|-------------|-------------|
|            | 件数  | 金額(円)       | 金額(円)       |
| 福祉資金       | 112 | 24,821,000  | 28,485,645  |
| 教育支援資金     | 559 | 222,634,000 | 106,678,621 |
| 緊急小口資金     | 132 | 12,596,000  | 9,358,771   |
| 総合支援資金     | 39  | 16,437,726  | 39,660,530  |
| 不動産担保型生活資金 | 2   | 27,860,000  | 0           |
| 合 計        | 844 | 304,348,726 | 184,183,567 |

※福岡県社協が事業の主体となっており、福岡市社協では貸付の相談及び受付を行っている。

② 資金種別相談件数

| 資金種別       | 29 年度 |
|------------|-------|
| 福祉資金       | 1,191 |
| 緊急小口資金     | 1,031 |
| 教育支援資金     | 2,010 |
| 総合支援資金     | 381   |
| 不動産担保型生活資金 | 182   |
| 貸付対象に非該当   | 1,461 |
| 合 計        | 6,256 |

③ 生活福祉資金貸付調査委員会の開催

29年度は、調査委員会に諮る案件(福祉資金生業費)の申込みがなかったことにより、開催実績はなし。

④ 臨時特例つなぎ資金

公的給付制度の申請が受理された住居のない離職者を対象に、当該給付が開始されるまでの生活に必要な資金の貸付を行った。

| 相談   | 受付  | 決定  | 貸付総額      |
|------|-----|-----|-----------|
| 13 件 | 2 件 | 2 件 | 200,000 円 |

(2) 福岡市生活保護世帯等一時貸付金事業(福岡市委託事業)

生活保護世帯や低所得世帯の緊急時の出費等に対する貸付を行った。

|             | 貸付    |            | 償還(元金)     |
|-------------|-------|------------|------------|
|             | 件数    | 金額(円)      | 金額(円)      |
| 生活保護世帯分     | 2,254 | 27,010,800 | 25,943,300 |
| 支援給付分       | 0     | 0          | 0          |
| 低所得世帯分      | 0     | 0          | 49,000     |
| 離職者緊急支援つなぎ分 | 0     | 0          | 20,000     |
| 合 計         | 2,254 | 27,010,800 | 26,012,300 |

## 9 運営等及びその他

(194,581千円)

### (1) 会務の運営（理事会・評議員会）

#### ① 理事会の開催

| 実施日                                      | 審議事項等                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | 出席者(人)または決議の省略の場合は同意者等(人) |
|------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------|
| <p>&lt;第1回&gt;<br/>(決議の省略)<br/>5月15日</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・評議員選任候補者の推薦</li> <li>・決議の省略の方法による評議員会の招集</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | <p>理事 13<br/>監事 2</p>     |
| <p>&lt;第2回&gt;<br/>6月6日</p>              | <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成28年度事業報告</li> <li>・平成28年度収支決算</li> <li>・平成29年度資金収支補正予算案</li> <li>・経理規程の一部改正案</li> <li>・評議員の報酬に関する規程の制定</li> <li>・役員の報酬等に関する規程の制定</li> <li>・委員会委員等の報酬に関する規程の制定</li> <li>・役員等の報酬等に関する規程の廃止</li> <li>・役員等の費用弁償に関する規程の一部改正案</li> <li>・定款施行細則の一部改正案</li> <li>・評議員選任候補者の推薦</li> <li>・平成29年度第2回評議員会(定時評議員会)の招集</li> </ul>                                                                                                              | <p>理事 12<br/>監事 3</p>     |
| <p>&lt;第3回&gt;<br/>(決議の省略)<br/>6月28日</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・会長、副会長、常務理事の選任</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | <p>理事 15<br/>監事 3</p>     |
| <p>&lt;第4回&gt;<br/>11月21日</p>            | <p>[法定報告事項]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・会長及び常務理事の職務執行状況報告について</li> </ul> <p>[報告事項]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・九州北部豪雨災害に対する対応について</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                              | <p>理事 13<br/>監事 3</p>     |
| <p>&lt;第5回&gt;<br/>(決議の省略)<br/>1月29日</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・役員等の報酬等に関する規程の一部改正案</li> <li>・平成29年度第3回評議員会(臨時評議員会)の招集</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | <p>理事 15<br/>監事 3</p>     |
| <p>&lt;第6回&gt;<br/>3月20日</p>             | <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成29年度資金収支補正予算案</li> <li>・平成30年度事業計画案</li> <li>・平成30年度資金収支予算案</li> <li>・職員の給与に関する規則の一部改正案</li> <li>・個人情報保護規程の一部改正案</li> <li>・評議員の報酬に関する規程の一部改正案</li> <li>・役員等の報酬等に関する規程の一部改正案</li> <li>・評議員選任・解任委員会運営細則の一部改正案</li> <li>・平成29年度第4回評議員会(臨時評議員会)の招集</li> </ul> <p>[法定報告事項]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・会長及び常務理事の職務執行状況報告について</li> </ul> <p>[報告事項]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・福岡市指導監査結果報告</li> </ul> | <p>理事 10<br/>監事 3</p>     |

## ② 評議員会の開催

| 実施日                                    | 審議事項等                                                                                                                      | 出席者(人)または<br>決議の省略の場<br>合は同意者等(人) |
|----------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------|
| 〈第1回〉<br>(決議の省略による<br>臨時評議員会)<br>5月19日 | ・理事・監事の選任                                                                                                                  | 30                                |
| 〈第2回〉<br>(定時評議員会)<br>6月28日             | ・平成28年度事業報告<br>・平成28年度収支決算<br>・平成29年度資金収支補正予算案<br>・評議員の報酬に関する規程の制定<br>・役員の報酬等に関する規程の制定<br>・役員等の報酬等に関する規程の廃止<br>・次期役員の選任    | 23                                |
| 〈第3回〉<br>(決議の省略による<br>臨時評議員会)<br>2月10日 | ・役員の報酬等に関する規程の一部改正案                                                                                                        | 31                                |
| 〈第4回〉<br>3月27日                         | ・平成29年度資金収支補正予算案<br>・平成30年度事業計画案<br>・平成30年度資金収支予算案<br>・評議員の報酬に関する規程の一部改正案<br>・役員の報酬等に関する規程の一部改正案<br>[報告事項]<br>・福岡市指導監査結果報告 | 25                                |

## ③ 評議員選任・解任委員会の実施

| 決議があった日      | 内容等    | 委員(人) |
|--------------|--------|-------|
| 6月13日(決議の省略) | 評議員の選任 | 5     |

## ④ 監査の実施

| 実施日   | 監査事項等             | 出席者(人) |
|-------|-------------------|--------|
| 5月23日 | 業務執行の状況及び財産の状況を監査 | 3      |

## (2) 職員の資質の向上と人材育成(職員研修、資格取得への支援)

職員研修体系に基づいた職員研修を実施するとともに、社会福祉士等の資格取得を支援し職員の資質と専門性の向上に努めた。

## (3) 人事評価制度の実施

人事評価制度に基づき、人事考課を実施し、職員の育成や配置等に活用した。

(4) 財源の確保（会員の拡充、寄付つき商品の開発等）

福岡市ボランティア活動振興基金の管理運営を行うとともに、ホームページのバナー広告など自主財源の確保に努めた。

① ファンドレイジング（寄付つき商品の開発）

社会貢献を希望する企業等とともに、本会への寄付つき商品を開発した。

※平成25年7月事業開始からの累計 3, 299, 920円

| 企業名                                    | 寄付内容                                                          | 実績                  |
|----------------------------------------|---------------------------------------------------------------|---------------------|
| 株式会社ライフエッジ<br>覚書締結日:H26.3.18           | 「地域課題のお片付けプロジェクト」<br>福祉関係者からの相談による家財片付け遺品整理引越し<br>1件につき1,000円 | 143件<br>143,000円    |
| 株式会社ベルコ<br>覚書締結日:H26.3.1               | 「いつも皆様のおそばに安心・安らかプロジェクト」<br>福岡市域内で行う葬儀1件につき200円               | 2,092件<br>418,400円  |
| 翼行政書士・<br>社会福祉士事務所<br>覚書締結日:H26.12.4   | 「ずーっとあんしん安らか事業応援隊・翼」<br>新規相談・依頼1件につき200円                      | 195件<br>39,000円     |
| 株式会社友心<br>覚書締結日:H27.6.2                | 「セカンドライフ応援隊～ずーっとあんしんこれから人生～」<br>遺品整理・特殊清掃1件につき200円            | 690件<br>138,000円    |
| 協文社印刷<br>株式会社<br>覚書締結日:H28.3.31        | 「サポートよくするプロジェクト」<br>封筒1物件につき150円                              | 134件<br>20,100円     |
| 九州通信ネットワーク<br>株式会社<br>覚書締結日:H28.5.19   | 「社会をよくする自販機プロジェクト」<br>自販機売り上げ1本につき10円                         | 45,592件<br>455,920円 |
| 一般社団法人<br>プラスらいふサポート<br>覚書締結日:H28.8.26 | 「介護施設の入居・身元保証支援」プロジェクト<br>身元保証の相談1件につき1,000円                  | 18件<br>18,000円      |
| 合計                                     |                                                               | 1,232,420円          |

② ボランティア活動振興基金の造成

ボランティア活動振興のために設置した基金に寄付等を積み立て、ボランティア活動を推進するための財源確保に努めた。

| 内訳                 | 件数 | 金額(円)   |
|--------------------|----|---------|
| 奉仕銀行ボランティア特定寄付金    | 0  | 0       |
| 福岡市ボランティア活動振興基金補助金 | —  | 102,000 |
| 合 計                |    | 102,000 |

〔平成29年度末基金額〕652, 975, 485円

### ③ その他の財源の確保

| 内訳           | 件数  | 金額(円)     |
|--------------|-----|-----------|
| 会費(正会費・賛助会費) | 101 | 580,000   |
| ホームページバナー広告  | 3   | 55,000    |
| 車いす等貸出料      | 27  | 39,400    |
| 外部講師謝礼       | 36  | 522,182   |
| 実習生受入謝礼      | 3   | 144,000   |
| 使用済み切手売却益    | —   | 370,900   |
| 合 計          | 170 | 1,711,482 |

- ④ 先進NGO/NPO・地域福祉団体寄付文化醸成及びファンドレイジング連携協定締結  
 国境なき医師団日本、プラン・インターナショナル・ジャパン、セーブ・ザ・チルドレン、ワールド・ビジョン・ジャパン、日本地域福祉ファンドレイジングネットワーク COMMNET と連携し、先進的なファンドレイジング技術の提供を受けると同時に、市民の寄付文化醸成を図る事業を行う下地を整えた。

### (5) 収益事業の実施（市民福祉プラザレストラン運営、自動販売機の設置）

#### ① プラザのレストラン運営及び自動販売機の設置

プラザ利用者の利便性を図るとともに、収益金をプラザ福祉啓発事業及び本会事業に活用した。

#### ② プラザ相談窓口研修会の開催

| 実施日   | 内容                                                                                                 | 受講者(人) |
|-------|----------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|
| 12月6日 | 「セルフチェックしよう！こんな相談どうしてますか？<br>～グループワークで学ぶ相談の受け方～」<br>講師：公益社団法人福岡県社会福祉士会<br>（ばあとなあ福岡事務統括）<br>小幡 秀夫 氏 | 35     |

### (6) その他の社協事業

#### ① 戦災引揚死没者追悼式

昭和20年6月19日の福岡大空襲による戦災死没者及び海外からの引揚げの途中で亡なられた人のご冥福を祈り、恒久平和への誓いを新たにするため、地域団体とともに追悼式を実施した。

| 実施日   | 会場                  | 参加者(人)       |
|-------|---------------------|--------------|
| 6月19日 | 福岡市戦災記念碑前(博多区冷泉公園内) | 277(うち、遺族37) |

#### ② 福岡市社会福祉協議会顕彰

社会福祉増進のため意欲的に活動を続け、その功績が顕著な個人、団体に対し「福岡市福祉のまちづくり推進大会」にて表彰を行った。

〔福岡市社会福祉協議会会長 表彰〕129人・22団体

〔福岡市社会福祉協議会会長 感謝状〕294人・27団体

#### ③ 老人の日関連事業

「老人の日」を記念して、高齢者に対し敬愛の念を示し、100歳を迎える高齢者に祝状と記念品を福岡市とともに贈呈した。

④ 福祉サービス苦情解決

本会が実施する福祉サービスの内容をより充実するため、利用者の苦情や意見を幅広く汲み取り、苦情解決に取り組んだ。

⑤ 友愛訪問事業

福岡市老人クラブ連合会の友愛訪問事業に対し、活動費の助成を行った。

⑥ 更生保護施設助成事業

更生保護の推進を目的とした活動を行っている団体に対して、補助金を交付した。

〔対 象〕3団体

〔補助金額〕1, 830, 000円

⑦ ふれあい入浴事業

高齢者の健康増進や交流を目的とする「ふれあい入浴事業」の活動を支援するため、市内の公衆浴場に対し福岡市の補助金を財源として事業費の助成を行った。

〔助成箇所数〕13か所

〔助成額〕4, 830, 000円

⑧ 視察の受入

団体等からの依頼に応じて視察の受入を行った。(延べ40団体、508人)

詳細は、別表3(P.40～41)

⑨ 講演等の依頼

団体等からの依頼に応じて講演等を行った。(延べ44団体、2, 855人)

詳細は、別表4(P.42～43)

【別表 1】

## 福岡市市民福祉プラザ 利用状況

| 区分                         |             |         | 利用状況    |    |
|----------------------------|-------------|---------|---------|----|
| 貸<br>出<br>施<br>設           | ふくふくホール     | 利用日数    | 219     | 日  |
|                            |             | 利用者数    | 35,664  | 人  |
|                            | 会議室(3 室)    | 利用日数    | 984     | 日  |
|                            |             | 利用者数    | 36,649  | 人  |
|                            | 研修室(7 室)    | 利用日数    | 2,246   | 日  |
|                            |             | 利用者数    | 97,519  | 人  |
|                            | 和室・実習室(7 室) | 利用日数    | 1,748   | 日  |
|                            |             | 利用者数    | 42,713  | 人  |
|                            | 交流ひろば       | 利用日数    | 250     | 日  |
|                            |             | 利用者数    | 8,009   | 人  |
| 計                          | 利用日数        | 5,447   | 日       |    |
|                            | 利用者数        | 220,554 | 人       |    |
| そ<br>の<br>他<br>の<br>施<br>設 | 福祉用具展示場     | 利用者数    | 19,421  | 人  |
|                            | 施設見学        | 団体数     | 68      | 団体 |
|                            |             | 利用者数    | 1,757   | 人  |
|                            | ボランティアルーム等  | 利用件数    | 3,254   | 件  |
|                            |             | 利用者数    | 18,858  | 人  |
|                            | 福祉図書・情報室    | 開室日数    | 340     | 日  |
|                            |             | 利用者数    | 36,679  | 人  |
|                            |             | 新規登録者数  | 414     | 人  |
|                            |             | 貸出冊・本数  | 11,020  | 冊  |
|                            |             | 対面朗読    | 314     | 件  |
|                            | 計           | 利用者数    | 76,715  | 人  |
| 利用者総数                      |             |         | 297,269 | 人  |
| 開館日数                       |             |         | 346     | 日  |
| 1日平均利用者数                   |             |         | 859     | 人  |

【別表 2】

福岡市民間社会福祉事業従事職員福利厚生共済事業 事業実施状況

(1) 給付事業

| 内容       |         | 決算額   |            |
|----------|---------|-------|------------|
| 種別       | 単価(円)   | 件数    | 金額(円)      |
| 結婚祝金     | 30,000  | 130   | 3,900,000  |
| 出産祝金     | 30,000  | 157   | 4,710,000  |
| 入学祝金     | 30,000  | 174   | 5,220,000  |
| 義務教育修了祝金 | 30,000  | 89    | 2,670,000  |
| 死亡見舞金    |         | 73    | 2,430,000  |
| 本人       | 100,000 | 6     | 600,000    |
| 被扶養者     | 70,000  | 2     | 140,000    |
| その他      | 26,000  | 65    | 1,690,000  |
| 傷病見舞金    | 40,000  | 6     | 240,000    |
| 災害見舞金    |         | 0     | 0          |
| 全焼(壊)    | 100,000 | 0     | 0          |
| 半焼(壊)    | 70,000  | 0     | 0          |
| その他      | 30,000  | 0     | 0          |
| 小計       |         | 629   | 19,170,000 |
| 退会一時金    | 支給率で算出  | 656   | 58,590,514 |
| 合計       |         | 1,285 | 77,760,514 |

(2) 貸付事業

| 内容        |          | 決算額 |           |
|-----------|----------|-----|-----------|
| 種別        | 貸付限度額(円) | 件数  | 金額(円)     |
| 生活資金      |          | 3   | 520,000   |
| 5年未満      | 120,000  | 1   | 120,000   |
| 5年以上10年未満 | 150,000  | 0   | 0         |
| 10年以上     | 200,000  | 2   | 400,000   |
| 慶弔資金      | 250,000  | 0   | 0         |
| 医療資金      | 250,000  | 0   | 0         |
| 入学資金      |          | 2   | 850,000   |
| 高 校       | 250,000  | 0   | 0         |
| 大 学       | 500,000  | 2   | 850,000   |
| 罹災資金      | 500,000  | 0   | 0         |
| 合計        |          | 5   | 1,370,000 |



### (3) 長期加入職員記念品贈呈事業

| 区 分        |         | 決算額 |           |
|------------|---------|-----|-----------|
| 加入期間       | 記念品額(円) | 件数  | 金額(円)     |
| 5 年        | 5,000   | 265 | 1,325,000 |
| 10 年       | 10,000  | 167 | 1,670,000 |
| 15 年       | 10,000  | 77  | 770,000   |
| 20 年       | 15,000  | 47  | 705,000   |
| 25 年       | 15,000  | 27  | 405,000   |
| 30 年       | 20,000  | 9   | 180,000   |
| 35 年       | 20,000  | 5   | 100,000   |
| 送 料・挨拶状印刷費 |         |     | 94,600    |
| 合 計        |         | 597 | 5,249,600 |

### (4) 保養所事業

| 内 容 |        | 決算額 |         |
|-----|--------|-----|---------|
| 区 分 | 補助額(円) | 件数  | 金額(円)   |
| 大人  | 2,500  | 75  | 187,500 |
| 小人  | 1,200  | 10  | 12,000  |
| 合 計 |        | 85  | 199,500 |

### (5) 文化体育事業

| 内 容        |                 | 決算額    |            |
|------------|-----------------|--------|------------|
| 区分         | 補助額(円)等         | 件数     | 金額(円)      |
| 文化鑑賞引換券補助  | 一人当たり上限 4,000 円 | 4,795  | 15,676,400 |
| 映画鑑賞補助     | 費用の一部           | 10,931 | 3,370,470  |
| 観劇補助       | 費用の約 1/2        | 690    | 1,689,900  |
| プロ野球観戦補助   | 費用の約 1/2        | 396    | 1,014,989  |
| Jリーグ観戦補助   | 費用の約 1/2        | 40     | 60,000     |
| 海浜プール利用補助  | 費用の一部           | 686    | 407,530    |
| スポーツ施設利用補助 | 費用の一部           | 100    | 100,000    |
| その他補助      | 費用の一部           | 268    | 439,469    |
| 合 計        |                 | 17,906 | 22,758,758 |

【別表 3】

視察の受入

| 団体名                                   | 視察内容                                       | 人数 |
|---------------------------------------|--------------------------------------------|----|
| 三潞校区社会福祉協議会(久留米市)<br>【※壱岐南校区】         | 地域包括ケアシステム構築、生活支援体制整備                      | 30 |
| JST・RISTEX東京大学文学部チーム                  | 福岡市社協のCSW事業について                            | 9  |
| JST・RISTEX東京大学文学部チーム<br>【※東若久校区・城浜校区】 | 住民主体による見守りの仕組みづくり                          | 9  |
| 名古屋市社会福祉協議会                           | 地域福祉ソーシャルワーカー配置事業                          | 1  |
| みやき町ボランティア連絡協議会<br>【※三苫校区】            | 福祉のまちづくりプラン、生活支援ボランティアほか                   | 30 |
| 合志市西部民生委員児童委員協議会<br>【※周船寺校区】          | 見守りの仕組みづくりについて                             | 42 |
| 波多江校区社会福祉協議会(糸島市)                     | ふれあいネットワーク活動                               | 30 |
| 台北駐福岡経済文化辦事處                          | ふれあい事業、介護支援ボランティア事業、家族介護者のつどいほか            | 20 |
| 上高倉ふれあいサロン(岡垣町)<br>【※壱岐南校区】           | サロン見学                                      | 20 |
| 小郡市社会福祉協議会                            | 地域の居場所づくり(地域カフェ)                           | 10 |
| 勧興筑民生委員児童委員協議会(佐賀市)<br>【※横手校区】        | 地域カフェの取組                                   | 13 |
| 久保泉校区社会福祉協議会(佐賀市)<br>【※柏原校区】          | 地域カフェ、買い物支援バス、生活支援ボランティアグループについて           | 20 |
| 赤間西地区福祉会<br>【※西戸崎校区】                  | 生活支援ボランティアについて                             | 20 |
| 西国分校区社会福祉協議会(久留米市)<br>【※早良校区】         | 生活支援ボランティアグループ                             | 15 |
| 光明市庁                                  | 生活支援ボランティアグループ                             | 26 |
| 久留米市ボランティア連絡協議会<br>【※千代校区】            | 生活支援ボランティアグループについて                         | 30 |
| 忠清南道 多文化家庭支援センター                      | 日本の子育てサポートについて(ファミリーサポート・センター事業など)         | 17 |
| 日田市役所 前津江振興局                          | 移動支援モデル事業                                  | 4  |
| 古賀市社会福祉協議会                            | 買い物支援バスについて                                | 44 |
| 中華民国老人福利推動總盟                          | 介護保険制度の対象とならない高齢者への支援(福岡市社協の取組とふれあい事業について) | 20 |
| トカラ列島小規模多機能ホームたから                     | 住まいサポートふくおか                                | 1  |

|                        |                                        |     |
|------------------------|----------------------------------------|-----|
| 千代田区居住支援協議会            | 住まいサポートふくおか                            | 4   |
| 横浜市居住支援協議会             | 住まいサポートふくおか                            | 5   |
| 安来市社会福祉協議会             | 住まいサポートふくおか                            | 2   |
| 佐倉市議会議員                | 住まいサポートふくおか                            | 4   |
| 千葉県 佐倉市議会              | 住まいサポートふくおか                            | 4   |
| 株式会社アプライドリサーチ社         | 住まいサポートふくおか                            | 2   |
| 居住支援全国ネットワーク           | 住まいサポートふくおか                            | 22  |
| 富川市社会福祉協議会             | 住まいサポートふくおか事業、ずっと<br>あんしん安らか事業         | 16  |
| 西予市社会福祉協議会             | ずっとあんしん安らか事業                           | 3   |
| 札幌市議会議員                | ずっとあんしん安らか事業                           | 6   |
| 文京区社会福祉協議会             | ずっとあんしん安らか事業                           | 4   |
| 富良野市社会福祉協議会            | ずっとあんしん安らか事業、やすらか<br>パック事業             | 1   |
| 高齢者住宅財団                | ずっとあんしん安らか事業、やすらか<br>パック事業             | 3   |
| 久留米市社会福祉協議会            | ずっとあんしん安らか事業、やすらか<br>パック事業             | 4   |
| 品川区議会議員                | ずっとあんしん安らか事業、やすらか<br>パック事業、住まいサポートふくおか | 3   |
| 鹿児島県社会福祉協議会・曾於市社会福祉協議会 | ずっとあんしん安らか事業、やすらか<br>パック事業、住まいサポートふくおか | 7   |
| 北九州市小倉北区社会福祉協議会        | ずっとあんしん安らか事業、やすらか<br>パック事業、住まいサポートふくおか | 1   |
| 曾於市社会福祉協議会             | ずっとあんしん安らか事業、やすらか<br>パック事業、法人後見事業      | 3   |
| 飯塚市社会福祉協議会             | 日常生活自立支援事業                             | 3   |
| 合計                     |                                        | 508 |

(人)

【※】は受入校区

【別表 4】

講演等の依頼

(人)

| 依頼団体・講座名等                             | 講演内容等                                              | 人数  |
|---------------------------------------|----------------------------------------------------|-----|
| ふくおか福祉サービス協会                          | 福岡市介護保険事業者研修「福岡市における地域福祉活動から学びましょう」                | 91  |
| 別府大学                                  | 相談援助の理論と方法「福岡市社協 CSW の実践について」                      | 26  |
| 地域包括ケアを支える会                           | 福岡市地域包括ケアシンポジウム 2017(パネラー)                         | 196 |
| 福岡市中央区民生委員児童委員協議会                     | 地域福祉部会研修「支え合い助けあいの地域づくり」                           | 2   |
| 福岡県地域福祉活動職員連絡会                        | 私たちの地域福祉の視点を広げる研修会「おもいを形にするために…日常生活自立支援事業の先にあるもの」  | 35  |
| 福岡県地域福祉活動職員連絡会                        | 九州 4 県社協職員合同研究会議(第 2 分科会)<br>「コミュニティソーシャルワークを理解する」 | 24  |
| 福岡県社会福祉協議会                            | 地域福祉基礎研修「わたしのコミュニティワーク実践」                          | 32  |
| 九州大学文学部地理学研究室                         | 「コミュニティカフェの役割と可能性」                                 | 1   |
| 台湾衛生福利部等訪問団                           | 「支え合い助けあいの地域づくりをめざして」                              | 20  |
| クローバープラザ                              | 地域福祉公開講座「地域で支え合う仕組みをつくる」                           | 41  |
| 福岡市介護保険事業者協議会                         | 在宅サービス部会研修「地域福祉活動における個人情報共有化に関する取扱いについて」           | 50  |
| 福岡市子ども虐待防止活動推進委員会                     | 子ども虐待防止市民フォーラム(コーディネーター)                           | 350 |
| 福岡県行政書士会福岡中央支部                        | 「福岡市社協の取組み」                                        | 55  |
| 北九州市社会福祉協議会                           | 地域福祉活動担当者会議「福岡市社協の取組み」                             | 22  |
| ファミリーシップふくおか                          | 新しい絆フォーラム(トークセッション)                                | 90  |
| 福岡市民生委員児童委員協議会                        | 地区会長・副会長研修(ファシリテーター)                               | 218 |
| 福岡市在宅医療医会・福岡市医師会・福岡市                  | 在宅医療に関する市民公開講座「地域での見守りと終活支援」                       | 156 |
| ふくおか子どもの福祉臨床と家族支援研究会                  | ふく福臨研修会(分科会パネラー)                                   | 29  |
| 国土交通省関東地方整備局意見交換会                     | 住まいサポートふくおか                                        | 60  |
| 低所得高齢者等住まい・生活支援の取組に関する普及啓発事業九州ブロック説明会 | 住まいサポートふくおか                                        | 100 |
| 生活困窮者自立支援全国ネットワーク                     | 住まいサポートふくおか                                        | 300 |
| 生活困窮者事業伴走型支援士養成講座                     | 住まいサポートふくおか                                        | 80  |

|                                     |                                         |       |
|-------------------------------------|-----------------------------------------|-------|
| 障がいのある人の地域の暮らしを考える<br>学習会           | 住まいサポートふくおか                             | 45    |
| 大都市福祉問題への取組を促進する社協<br>セミナー          | ずーっとあんしん安らか事業、やすらかパック事業                 | 60    |
| 南区ケアマネ連絡会                           | ずーっとあんしん安らか事業、やすらかパック事業、<br>住まいサポートふくおか | 80    |
| 早良区第8圏域事業所連絡会                       | ずーっとあんしん安らか事業、やすらかパック事業、<br>住まいサポートふくおか | 20    |
| ファントレッシングジャパン福祉チャプター学習会             | ずーっとあんしん安らか事業、やすらかパック事業、<br>住まいサポートふくおか | 50    |
| 鹿児島県社会福祉協議会 福祉サービス<br>利用支援事業専門員セミナー | ずーっとあんしん安らか事業、やすらかパック事業、<br>住まいサポートふくおか | 50    |
| ファントレッシング日本 2018 <sup>+</sup>       | 遺贈、ずーっとあんしんやすらか事業                       | 200   |
| 福岡市市民局人権推進課                         | 人権啓発推進者個別研修「高齢者の人権について」                 | 9     |
| 城南区民生委員児童委員協議会自立支<br>援部会            | 講義「生活福祉資金について」                          | 50    |
| 城南区第7地区民生委員児童委員協議<br>会              | 講義(説明)「生活福祉資金と民生委員のかかわり」                | 33    |
| 西区第5地区民生委員児童委員協議会                   | 講義(説明)「生活福祉資金と民生委員のかかわり」                | 34    |
| 福岡県社会福祉士会                           | 講義(説明)「生活福祉資金(教育支援資金)貸付制<br>度」          | 12    |
| ケアハウス光薫寺ビハーク                        | 日常生活自立支援事業                              | 20    |
| 油山病院                                | 日常生活自立支援事業                              | 10    |
| 東区精神保健福祉家族会                         | 日常生活自立支援事業・成年後見制度                       | 20    |
| 城南区精神保健福祉家族会                        | 日常生活自立支援事業・成年後見制度                       | 20    |
| 西区精神保健福祉家族会                         | 日常生活自立支援事業・成年後見制度                       | 11    |
| 福岡市介護実習普及センター                       | 介護講座「認知症の方の生活を助ける」日常生活<br>自立支援事業・成年後見制度 | 70    |
| 福岡市介護実習普及センター                       | 介護講座「認知症の方の生活を助ける」日常生活<br>自立支援事業・成年後見制度 | 49    |
| あけぼの四季の会                            | 成年後見制度                                  | 9     |
| 権利擁護担当主査会議                          | 成年後見事例                                  | 10    |
| うきは市市民後見人養成研修                       | 地域における市民後見人の役割について                      | 15    |
| 合計                                  |                                         | 2,855 |

